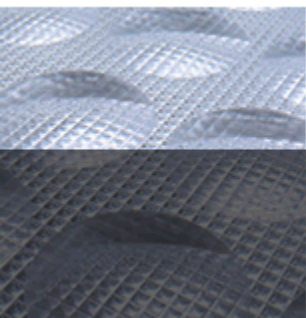


平成23年度外来生物問題等認知度調査業務 報告書

2012年1月

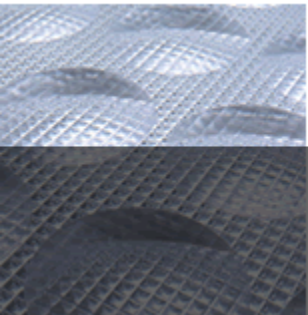
環境省
自然環境局 野生生物課



目次

1. 調査の概要	2
2. 調査結果の詳細	4
2-1. 単純集計	5
2-2. クロス集計	14
1. 「外来種」または「外来生物」の認知度	15
2. 「外来生物法」の認知度	19
3. 「外来生物法」の認知経路	23
4. 外来生物（外来種）問題の主な原因	29
5. 外来生物（外来種）による問題に対する重要な取組み	35
6. 外来生物（外来種）による問題に対する自発的な取組み	41

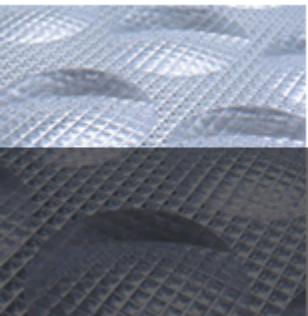
1. 調査の概要



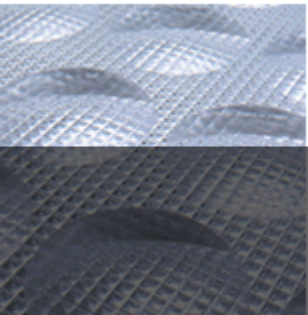
1. 調査の概要

- 調査テーマ 平成23年度外来生物問題等認知度調査
- 調査対象 クローズド調査（消費者モニター）
- 調査実施期間 2012/1/10～2012/1/12
- 総回答者数 1,036人
- 調査方法 gooリサーチを利用したインターネット調査
- 調査機関 NTT レゾナント株式会社

2. 調査結果の詳細

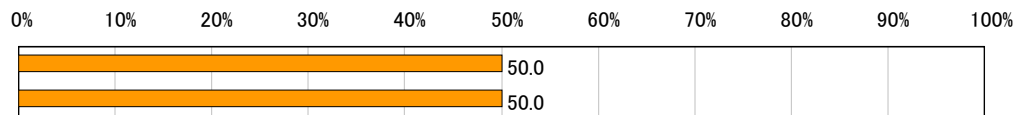


2-1. 単純集計



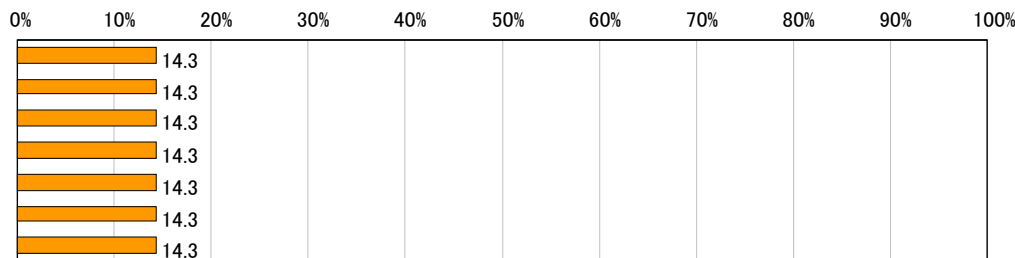
問1. あなたの性別をお答えください。

		実数	%
全体		1036	100.0
1	男性	518	50.0
2	女性	518	50.0



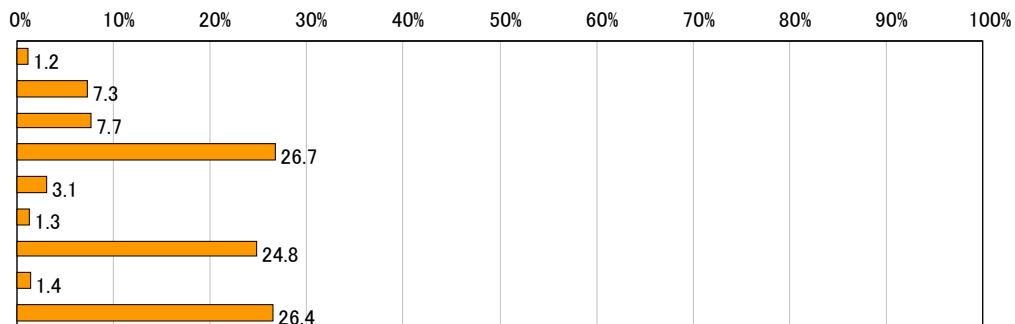
問2. あなたの年代をお答えください。

		実数	%
全体		1036	100.0
1	10代	148	14.3
2	20代	148	14.3
3	30代	148	14.3
4	40代	148	14.3
5	50代	148	14.3
6	60代	148	14.3
7	70代以上	148	14.3



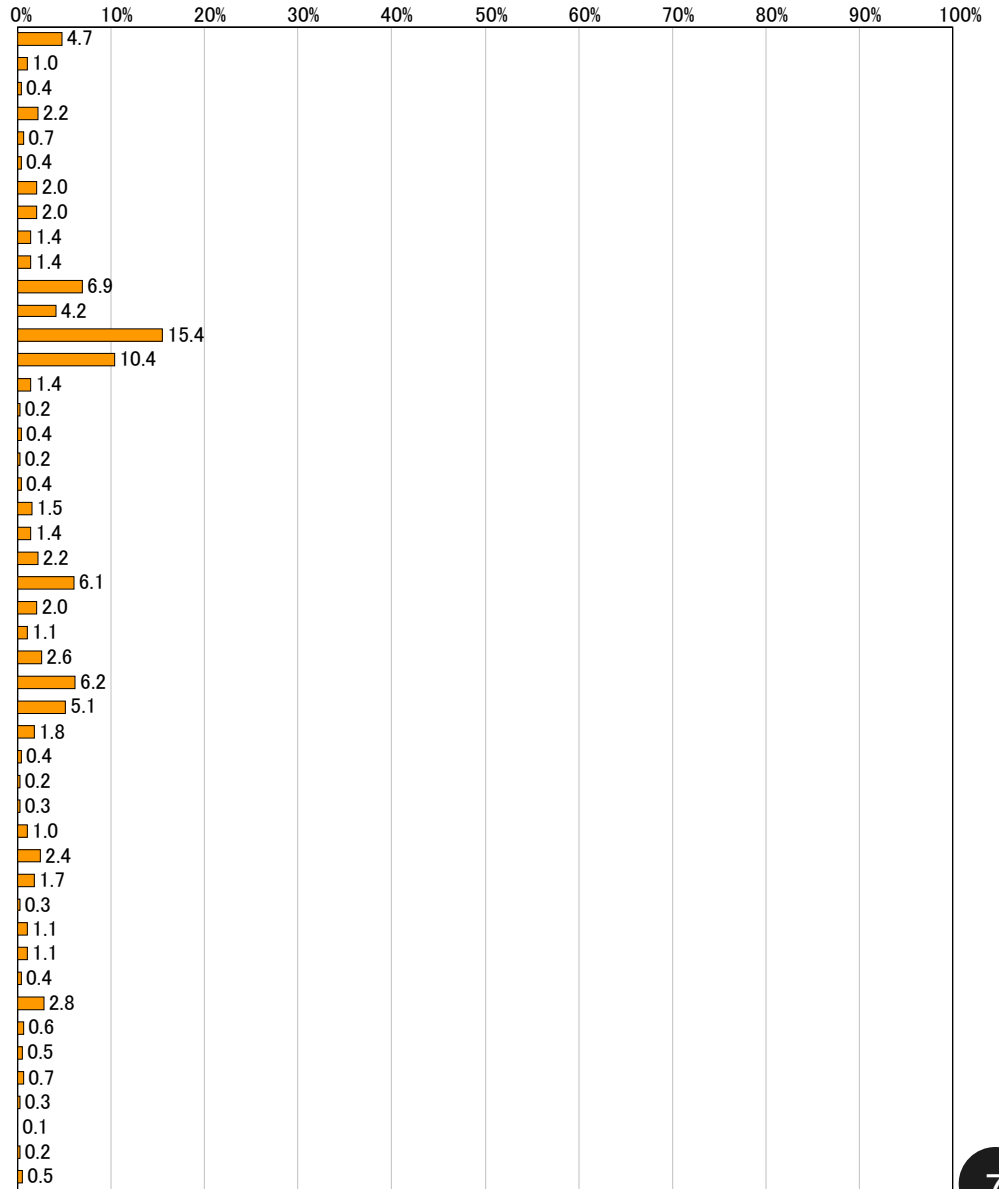
問3. あなたの職業をお答えください。

		実数	%
全体		1036	100.0
1	中学生	12	1.2
2	高校生	76	7.3
3	大学生	80	7.7
4	会社員	277	26.7
5	公務員	32	3.1
6	教職員	13	1.3
7	主婦(主夫)	257	24.8
8	農林漁業者	15	1.4
9	その他	274	26.4



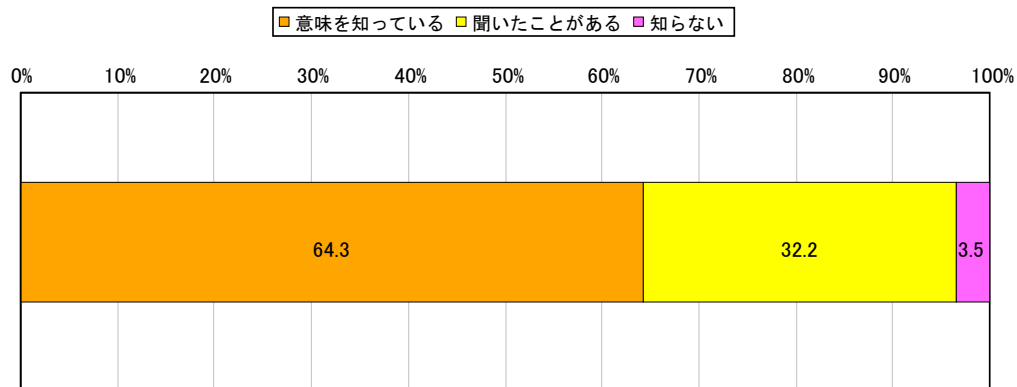
問4. あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

全体		実数	%
1	北海道	49	4.7
2	青森県	10	1.0
3	岩手県	4	0.4
4	宮城県	23	2.2
5	秋田県	7	0.7
6	山形県	4	0.4
7	福島県	21	2.0
8	茨城県	21	2.0
9	栃木県	14	1.4
10	群馬県	14	1.4
11	埼玉県	71	6.9
12	千葉県	43	4.2
13	東京都	160	15.4
14	神奈川県	108	10.4
15	新潟県	15	1.4
16	富山県	2	0.2
17	石川県	4	0.4
18	福井県	2	0.2
19	山梨県	4	0.4
20	長野県	16	1.5
21	岐阜県	14	1.4
22	静岡県	23	2.2
23	愛知県	63	6.1
24	三重県	21	2.0
25	滋賀県	11	1.1
26	京都府	27	2.6
27	大阪府	64	6.2
28	兵庫県	53	5.1
29	奈良県	19	1.8
30	和歌山県	4	0.4
31	鳥取県	2	0.2
32	島根県	3	0.3
33	岡山県	10	1.0
34	広島県	25	2.4
35	山口県	18	1.7
36	徳島県	3	0.3
37	香川県	11	1.1
38	愛媛県	11	1.1
39	高知県	4	0.4
40	福岡県	29	2.8
41	佐賀県	6	0.6
42	長崎県	5	0.5
43	熊本県	7	0.7
44	大分県	3	0.3
45	宮崎県	1	0.1
46	鹿児島県	2	0.2
47	沖縄県	5	0.5



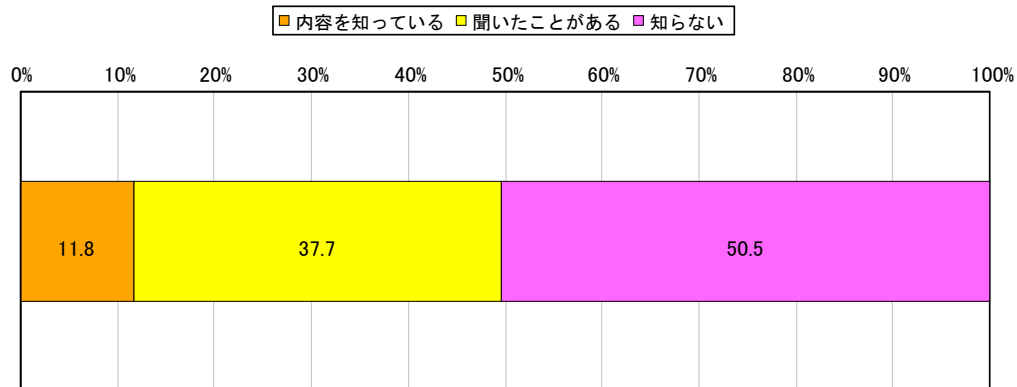
問5. あなたは、「外来種」または「外来生物」という言葉を知っていますか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1036	100.0
1	意味を知っている	666	64.3
2	聞いたことがある	334	32.2
3	知らない	36	3.5



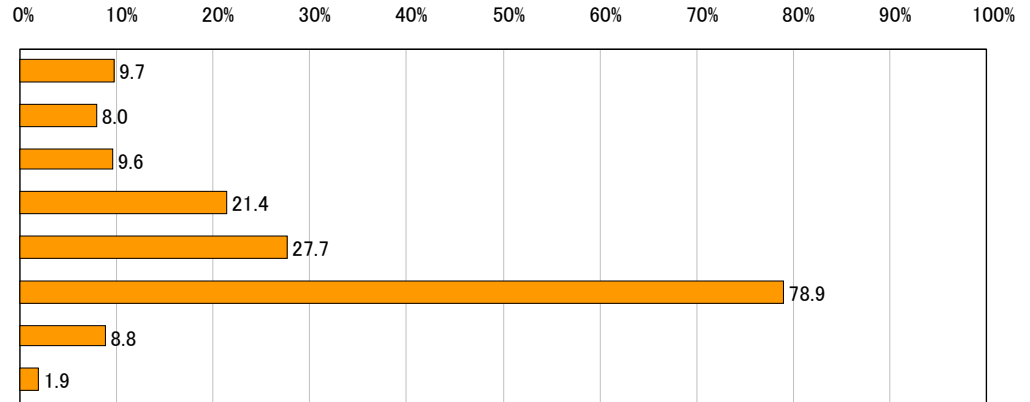
問6. あなたは、「外来生物法」について知っていますか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1036	100.0
1	内容を知っている	122	11.8
2	聞いたことがある	391	37.7
3	知らない	523	50.5



問7. あなたは、「外来生物法」をどこで知ったり、または聞いたりしましたか。次の中からお答えください。(複数回答可)

		実数	%
全体		513	100.0
1	環境省からの情報発信	50	9.7
2	県・市からの情報発信	41	8.0
3	空港および港湾での掲示	49	9.6
4	本・雑誌などの書籍	110	21.4
5	インターネットサイト	142	27.7
6	新聞やテレビなどの報道	405	78.9
7	学校の授業	45	8.8
8	その他	10	1.9

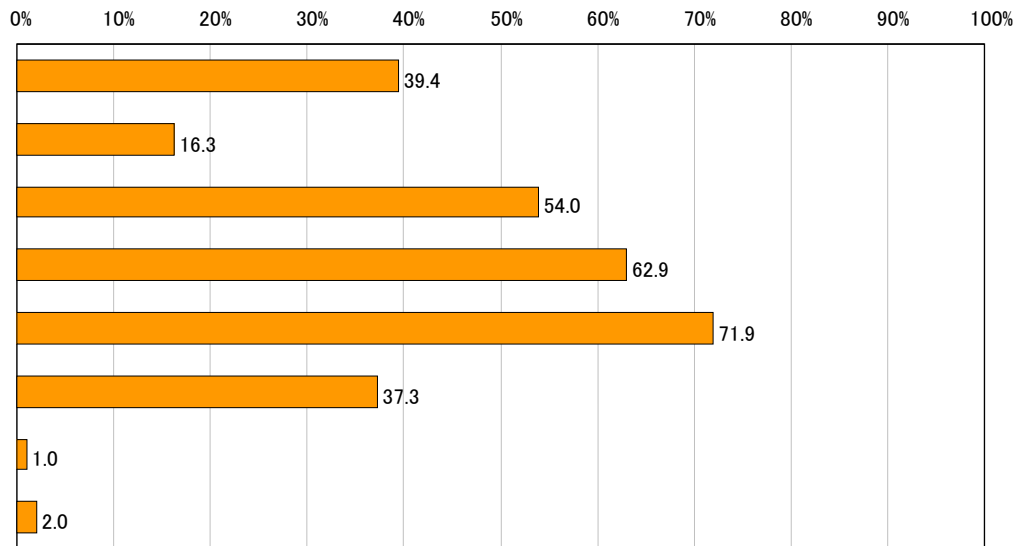


問7FA. その他の自由記述

	実数
全体	10
WWFの会報	1
テレビ報道	1
テレビ	4
パークボランティアの、お話で	1
仕事の関係	1
動物取扱業の資格取得時&愛玩動物飼養管理士の資格取得の際	1
環境社会検定試験	1

問8. あなたが外来生物(外来種)問題の主な原因になっていると思うものは何ですか。次の中からお答えください。(複数回答可)

		実数	%
全体		1036	100.0
1	生物が生きたまま輸出入されていること	408	39.4
2	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること	169	16.3
3	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと	559	54.0
4	盛んな物流により、生物が、意図せずに貨物や人等に混じって移動してしまうこと	652	62.9
5	ペットを無責任に飼うこと	745	71.9
6	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること	386	37.3
7	その他	10	1.0
8	特に問題はない	21	2.0

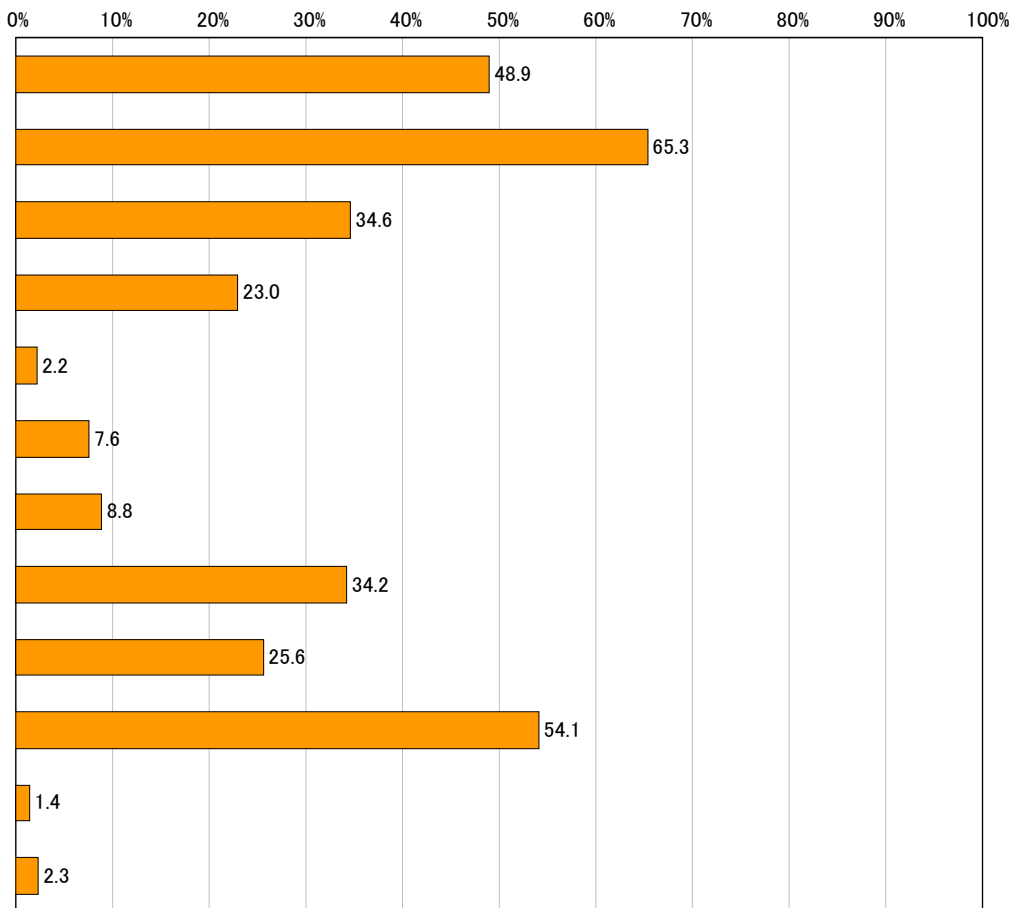


問8FA. その他の自由記述

	実数
全体	10
低能な者でも無秩序に購買できること	1
規制のための規則が甘いこと。	1
飼育者が、深く考えずに、野外に魚類や動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること	1
輸入・販売に対する公的機関の対応	1
気候変動により、渡り鳥等に運ばれ、定着する	1
一部のマニアの身勝手な取引	1
外来種を自分勝手な理屈で残そうとする	1
故意に外来種を放つ	1
人の欲	1
国民が外来種の侵入による影響を理解していないこと。	1

問9. 外来生物(外来種)による問題に対して、今後どのような取組が重要だと思いますか。次の中からお答えください。(複数回答可)

		実数	%
全体		1036	100.0
1	日本には新たに外来生物(外来種)を輸入できないよう、規制を強化すべき	507	48.9
2	日本に輸入される貨物に外来生物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化すべき	677	65.3
3	国内であっても生息域外に生物を移動することを規制すべき	358	34.6
4	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化すべき	238	23.0
5	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、駆除に大変なコストがかかるので駆除をあきらめるべき	23	2.2
6	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい	79	7.6
7	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい	91	8.8
8	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき	354	34.2
9	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき	265	25.6
10	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を活発に行うべき	560	54.1
11	その他	15	1.4
12	取組の必要はない	24	2.3



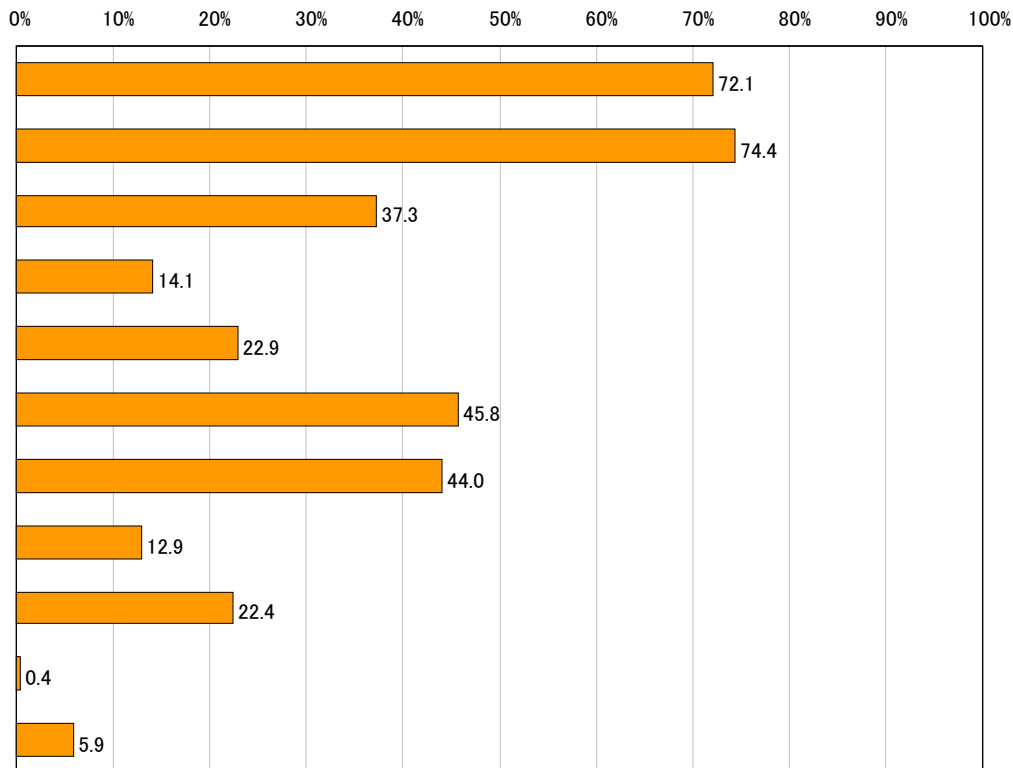
問9. 外来生物(外来種)による問題に対して、今後どのような取組が重要だと思いますか。次の中からお答えください。(複数回答可)

(FA)問9FA. その他の自由記述

	実数
全体	15
販売業者へ不要時の引取り義務を科す	1
有害な外来種についての情報をもっと一般に広め、拡散の防止策や駆除についての協力を一般国民にも知らせるべき	1
ペット用、研究用の生物は、個別に登録システムを義務化し管理する。死亡するまでは3年毎に更新することを義務付ける、費用はペット税などを設けて運営する。	1
日本国内の生物の生息を脅かす外来種は駆除すべき。	1
外来生物の売買、飼育を禁止すべきである。	1
個人の満足のために放流したり、管理できなくなったからと言って離す事がないように確りとした対策と罰則を強化する必要がある。ただし、危険運転致死罪みたいな骨抜き法律は作るべきでない。	1
コストをかけても駆除を行なう。	1
各個人が有害なものは持ち込まない様気を付ける	1
飼育者を厳重に管理し、罰則を強化すべき	1
持ち込まないようにすることを重視するのが先決	1
ペットショップ等の販売規制と 罰則の強化	1
外来生物の飼育に国からの許可を必要とすべき	1
強い罰則規定を含む法制度の整備が必要	1
外来生物に関する法律の厳罰	1
外来生物の範囲を拡大し、理解解釈するイデオロギーが必要	1

問10. 外来生物(外来種)による問題に対して、自ら実施・参加できそうだと思う取組は何ですか。次の中からお答えください。
(複数回答可)

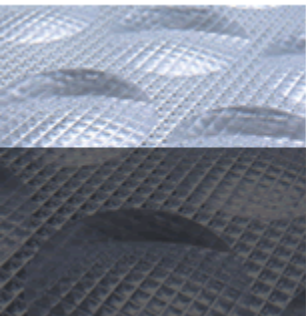
		実数	%
全体		1036	100.0
1	国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける	747	72.1
2	ペットは野外に放ったり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする	771	74.4
3	生息域外に生物を移動しないように気をつける	386	37.3
4	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する	146	14.1
5	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する	237	22.9
6	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する	474	45.8
7	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける	456	44.0
8	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する	134	12.9
9	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる	232	22.4
10	その他	4	0.4
11	自ら実施・参加する気はない	61	5.9



(FA)問10FA. その他の自由記述

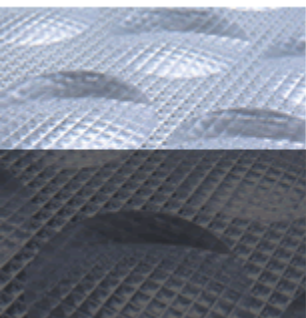
	実数
全体	4
外来生物の購入、飼育を禁止する。	1
外来生物(種)を駆除するための機関等に寄付や募金をする。	1
最寄りの昆虫研究会や生物研究会などに通報する。	1
外来種の飼育をライセンス化する。	1

2-2. クロス集計



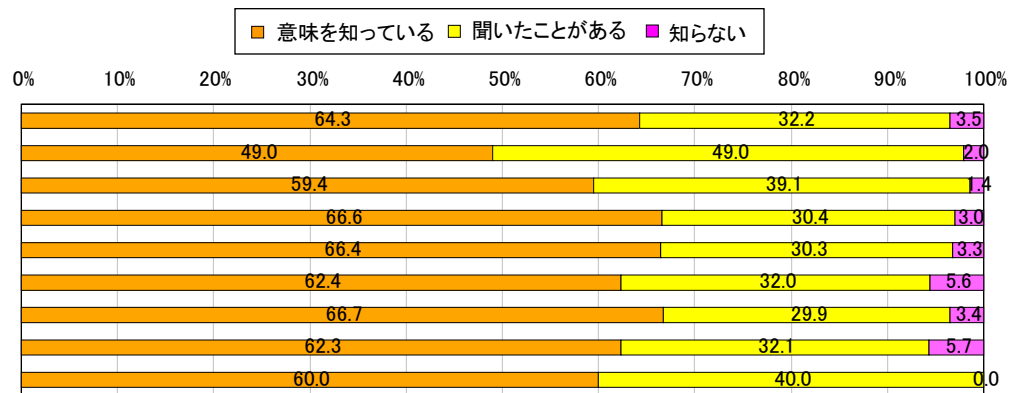
2-2-1.

「外来種」または「外来生物」認知度クロス集計結果



地域別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

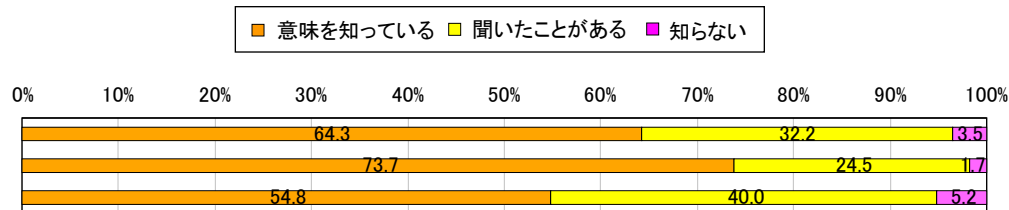
	意味を知っている (%)	聞いたことがある (%)	知らない (%)
全体(1036)	①64.3	②32.2	③3.5
北海道(49)	①49.0	①49.0	②2.0
東北(69)	①59.4	②39.1	③1.4
関東(473)	①66.6	②30.4	③3.0
中部(122)	①66.4	②30.3	③3.3
近畿(178)	①62.4	②32.0	③5.6
中四国(87)	①66.7	②29.9	③3.4
九州(53)	①62.3	②32.1	③5.7
沖縄(5)	60.0	40.0	0.0



* () 内は回答者数を示す

性別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

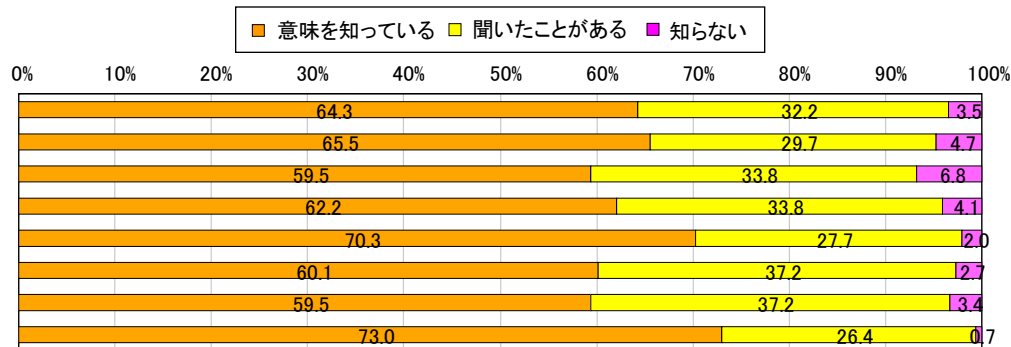
	意味を知っている (%)	聞いたことがある (%)	知らない (%)
全体(1036)	①64.3	②32.2	③3.5
男性(518)	①73.7	②24.5	③1.7
女性(518)	①54.8	②40.0	③5.2



* () 内は回答者数を示す

年齢別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

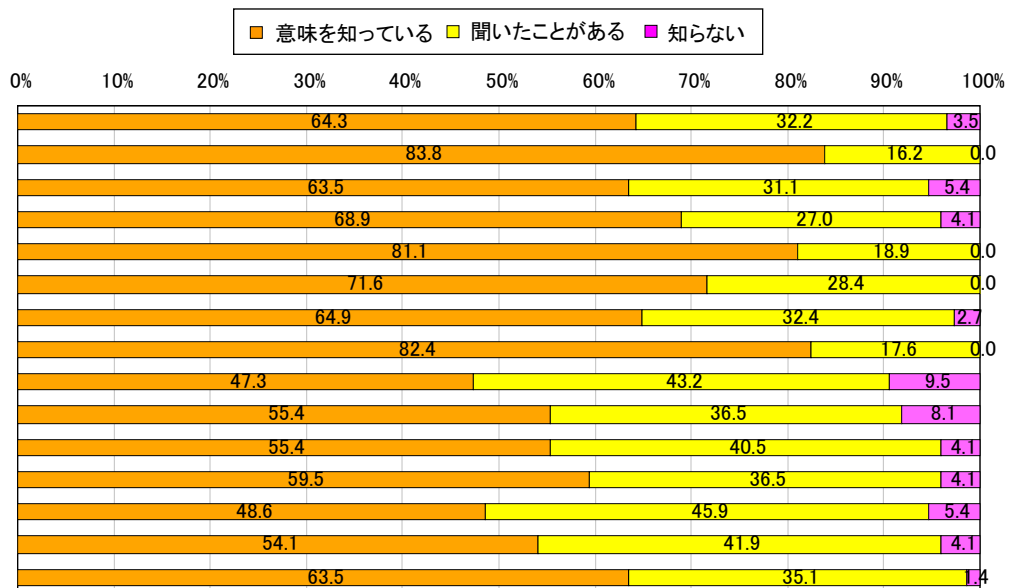
	意味を知っている (%)	聞いたことがある (%)	知らない (%)
全体(1036)	①64.3	②32.2	③3.5
10代(148)	①65.5	②29.7	③4.7
20代(148)	①59.5	②33.8	③6.8
30代(148)	①62.2	②33.8	③4.1
40代(148)	①70.3	②27.7	③2.0
50代(148)	①60.1	②37.2	③2.7
60代(148)	①59.5	②37.2	③3.4
70代以上(148)	①73.0	②26.4	③0.7



* () 内は回答者数を示す

年齢・性別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

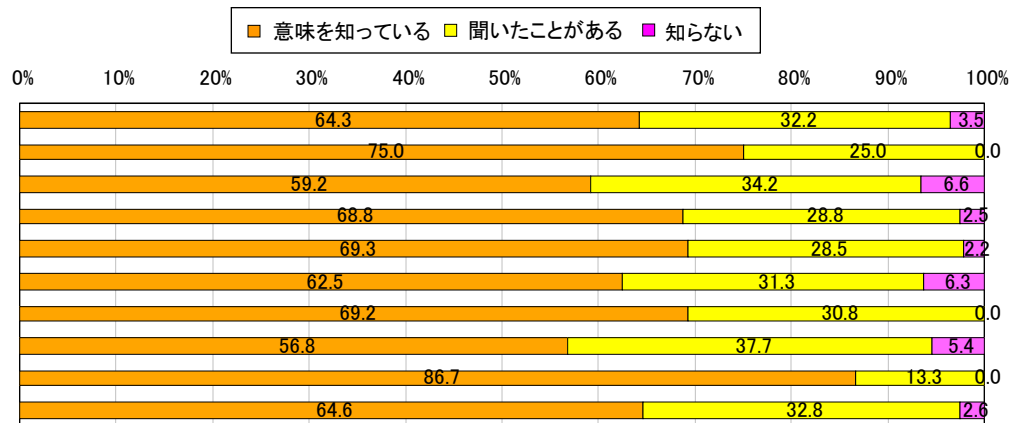
	意味を知っている (%)	聞いたことがある (%)	知らない (%)	
全体(1036)	①64.3	②32.2	③3.5	
男性	10代(74)	①83.8	②16.2	③0.0
	20代(74)	①63.5	②31.1	③5.4
	30代(74)	①68.9	②27.0	③4.1
	40代(74)	①81.1	②18.9	③0.0
	50代(74)	①71.6	②28.4	③0.0
	60代(74)	①64.9	②32.4	③2.7
	70代以上(74)	①82.4	②17.6	③0.0
女性	10代(74)	①47.3	②43.2	③9.5
	20代(74)	①55.4	②36.5	③8.1
	30代(74)	①55.4	②40.5	③4.1
	40代(74)	①59.5	②36.5	③4.1
	50代(74)	①48.6	②45.9	③5.4
	60代(74)	①54.1	②41.9	③4.1
	70代以上(74)	①63.5	②35.1	③1.4



* () 内は回答者数を示す

職業別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

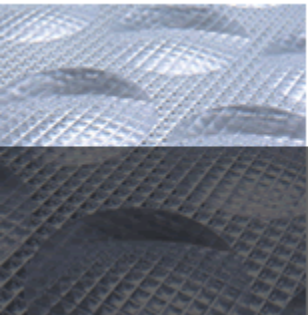
	意味を知っている (%)	聞いたことがある (%)	知らない (%)
全体(1036)	①64.3	②32.2	③3.5
中学生(12)	75.0	25.0	0.0
高校生(76)	①59.2	②34.2	③6.6
大学生(80)	①68.8	②28.8	③2.5
会社員(277)	①69.3	②28.5	③2.2
公務員(32)	①62.5	②31.3	③6.3
教職員(13)	69.2	30.8	0.0
主婦(主夫)(257)	①56.8	②37.7	③5.4
農林漁業者(15)	86.7	13.3	0.0
その他(274)	①64.6	②32.8	③2.6



* () 内は回答者数を示す

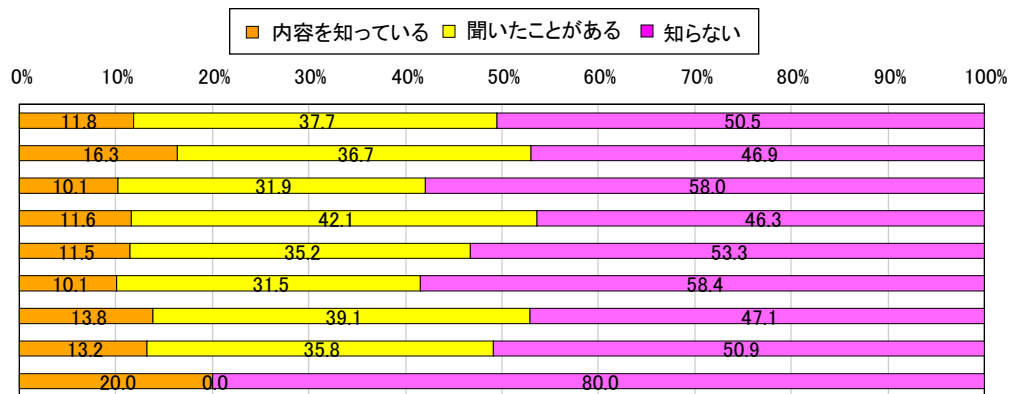
2-2-2.

「外来生物法」の認知度クロス集計結果



地域別 × 「外来生物法」 認知度

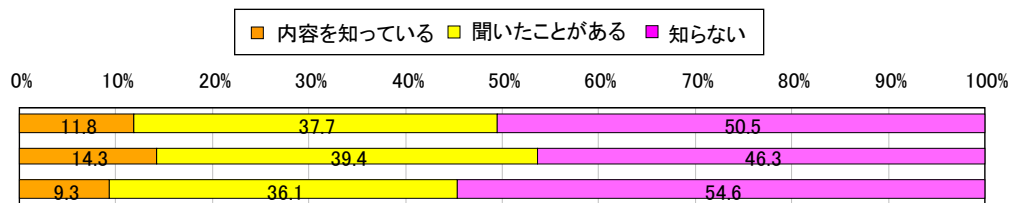
	内容を 知っている (%)	聞いたこと がある(%)	知らない(%)
全体(1036)	③11.8	②37.7	①50.5
北海道(49)	③16.3	②36.7	①46.9
東北(69)	③10.1	②31.9	①58.0
関東(473)	③11.6	②42.1	①46.3
中部(122)	③11.5	②35.2	①53.3
近畿(178)	③10.1	②31.5	①58.4
中四国(87)	③13.8	②39.1	①47.1
九州(53)	③13.2	②35.8	①50.9
沖縄(5)	20.0	0.0	80.0



* () 内は回答者数を示す

性別 × 「外来生物法」 の認知度

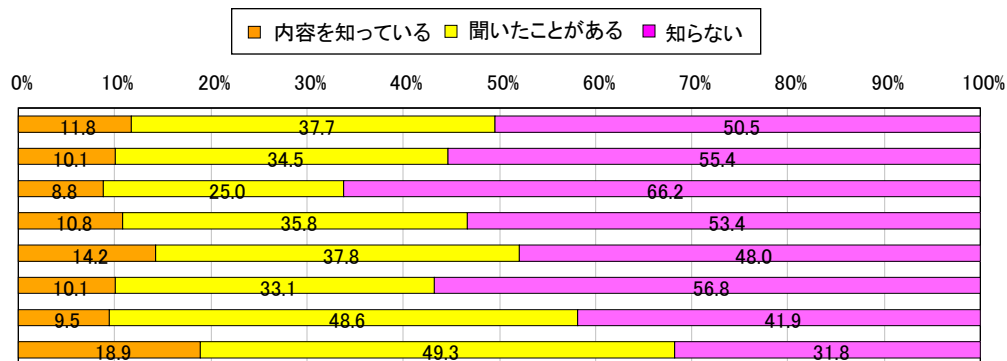
	内容を 知っている (%)	聞いたこと がある(%)	知らない(%)
全体(1036)	③11.8	②37.7	①50.5
男性(518)	③14.3	②39.4	①46.3
女性(518)	③9.3	②36.1	①54.6



* () 内は回答者数を示す

年齢別 × 「外来生物法」 認知度

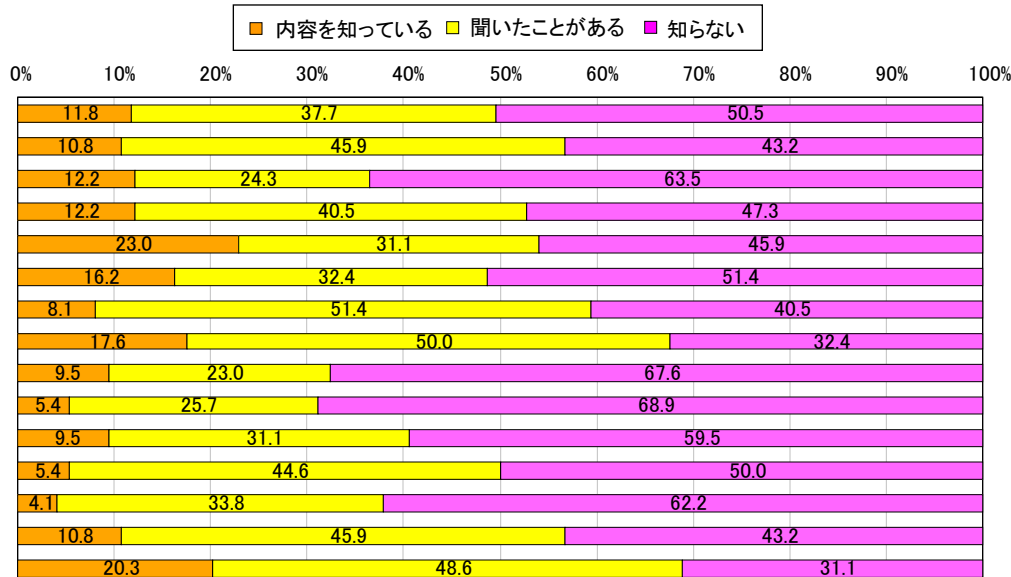
	内容を 知っている (%)	聞いたこと がある(%)	知らない(%)
全体(1036)	③11.8	②37.7	①50.5
10代(148)	③10.1	②34.5	①55.4
20代(148)	③8.8	②25.0	①66.2
30代(148)	③10.8	②35.8	①53.4
40代(148)	③14.2	②37.8	①48.0
50代(148)	③10.1	②33.1	①56.8
60代(148)	③9.5	①48.6	②41.9
70代以上(148)	③18.9	①49.3	②31.8



* () 内は回答者数を示す

年齢・性別 × 「外来生物法」 認知度

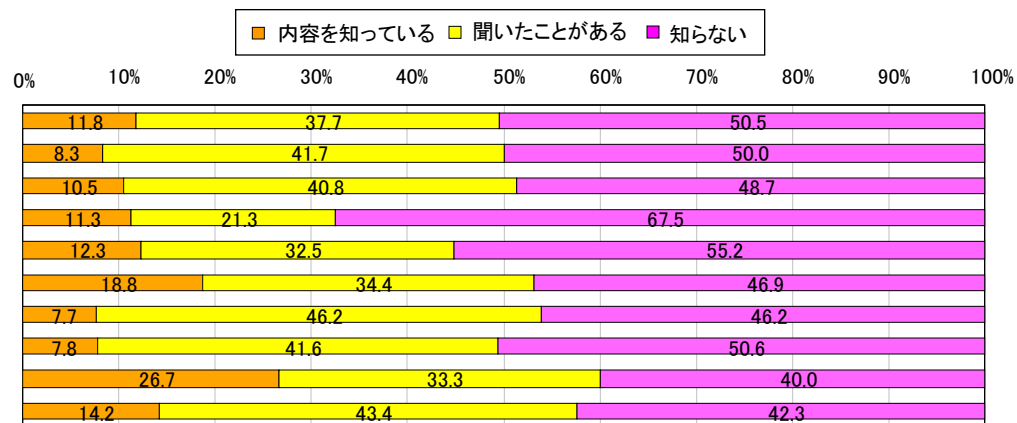
	内容を 知っている (%)	聞いたこと がある(%)	知らない(%)	
全体(1036)	③11.8	②37.7	①50.5	
男性	10代(74)	③10.8	①45.9	②43.2
	20代(74)	③12.2	②24.3	①63.5
	30代(74)	③12.2	②40.5	①47.3
	40代(74)	③23.0	②31.1	①45.9
	50代(74)	③16.2	②32.4	①51.4
	60代(74)	③8.1	①51.4	②40.5
	70代以上(74)	③17.6	①50.0	②32.4
女性	10代(74)	③9.5	②23.0	①67.6
	20代(74)	③5.4	②25.7	①68.9
	30代(74)	③9.5	②31.1	①59.5
	40代(74)	③5.4	②44.6	①50.0
	50代(74)	③4.1	②33.8	①62.2
	60代(74)	③10.8	①45.9	②43.2
	70代以上(74)	③20.3	①48.6	②31.1



* () 内は回答者数を示す

職業別 × 「外来生物法」 認知度

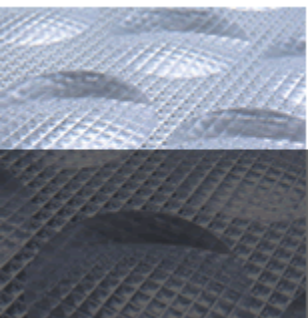
	内容を 知っている (%)	聞いたこと がある (%)	知らない (%)
全体(1036)	③11.8	②37.7	①50.5
中学生(12)	8.3	41.7	50.0
高校生(76)	③10.5	②40.8	①48.7
大学生(80)	③11.3	②21.3	①67.5
会社員(277)	③12.3	②32.5	①55.2
公務員(32)	③18.8	②34.4	①46.9
教職員(13)	7.7	46.2	46.2
主婦(主夫)(257)	③7.8	②41.6	①50.6
農林漁業者(15)	26.7	33.3	40.0
その他(274)	③14.2	①43.4	②42.3



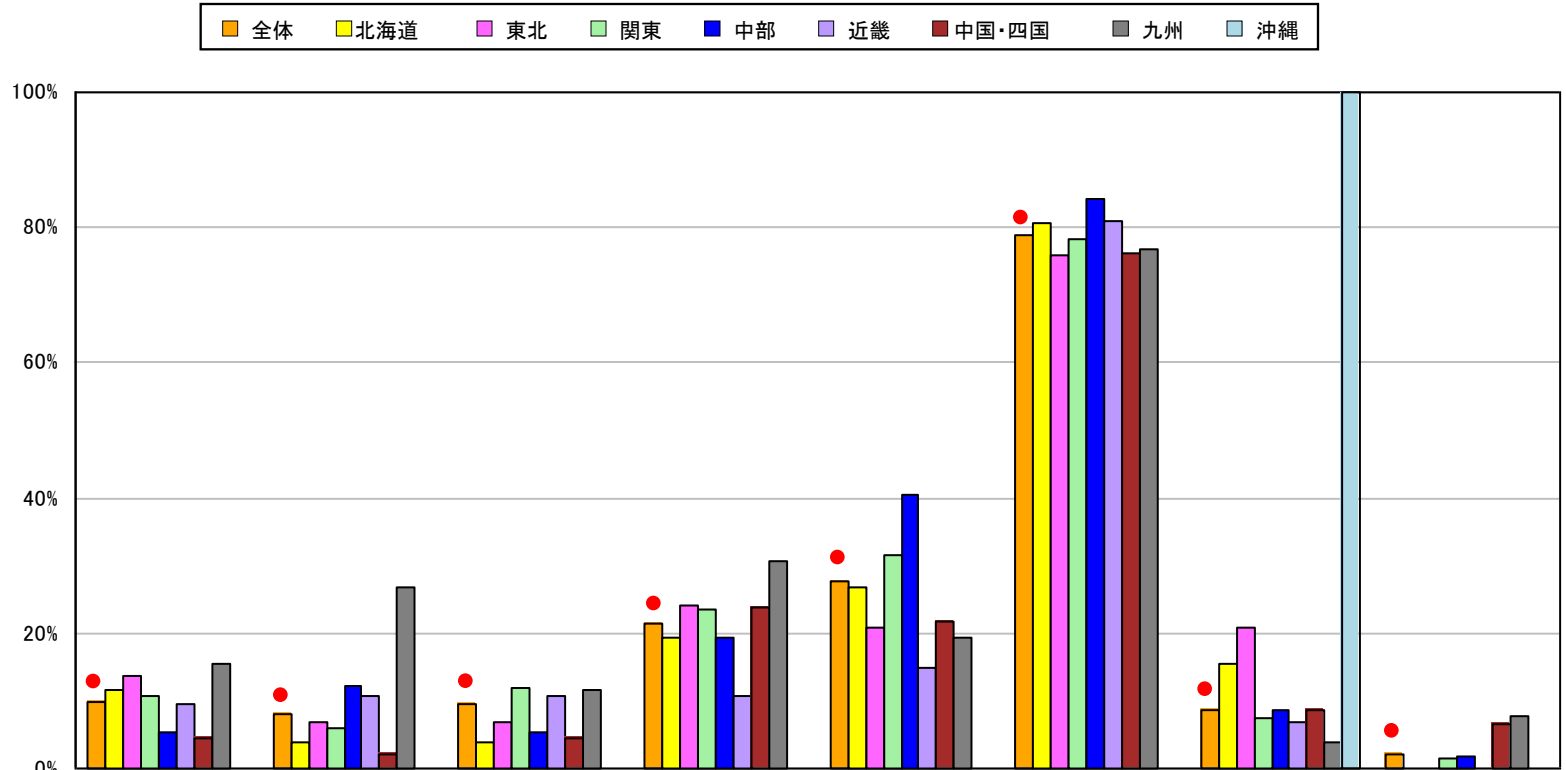
* () 内は回答者数を示す

2-2-3.

「外来生物法」の認知経路クロス集計結果



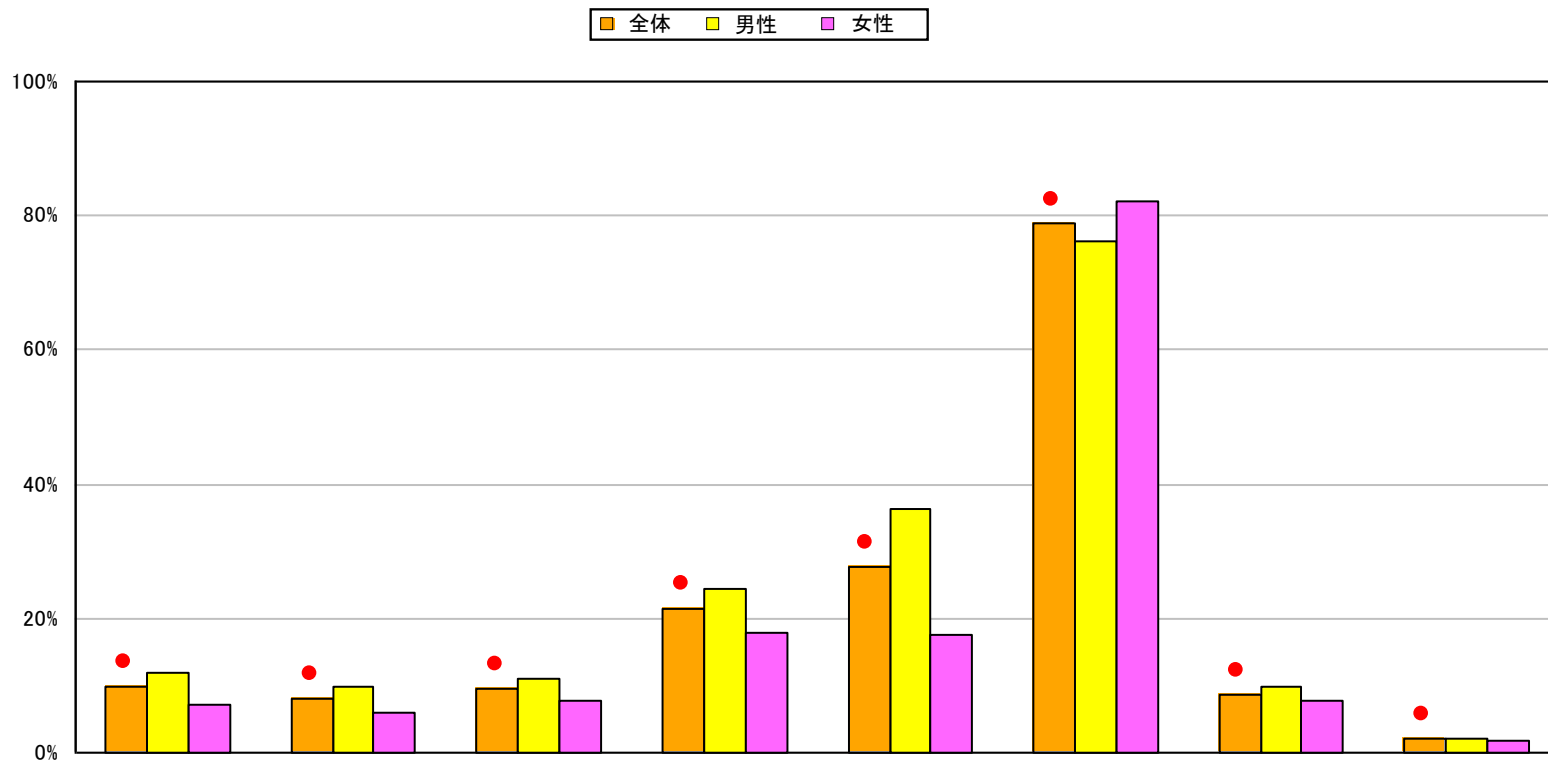
地域別 × 「外来生物法」 認知経路



	環境省からの情報発信 (%)	県・市からの情報発信 (%)	空港および港湾での掲示 (%)	本・雑誌などの書籍 (%)	インターネットサイト (%)	新聞やテレビなどの報道 (%)	学校の授業 (%)	その他 (%)
全体(513)	9.7	8.0	9.6	③21.4	②27.7	①78.9	8.8	1.9
北海道(26)	11.5	3.8	3.8	19.2	26.9	80.8	15.4	0.0
東北(29)	13.8	6.9	6.9	24.1	20.7	75.9	20.7	0.0
関東(254)	10.6	5.9	11.8	③23.6	②31.5	①78.3	7.5	1.6
中部(57)	5.3	12.3	5.3	③19.3	②40.4	①84.2	8.8	1.8
近畿(74)	9.5	③10.8	③10.8	③10.8	②14.9	①81.1	6.8	0.0
中四国(46)	4.3	2.2	4.3	②23.9	③21.7	①76.1	8.7	6.5
九州(26)	15.4	26.9	11.5	30.8	19.2	76.9	3.8	7.7
沖縄(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

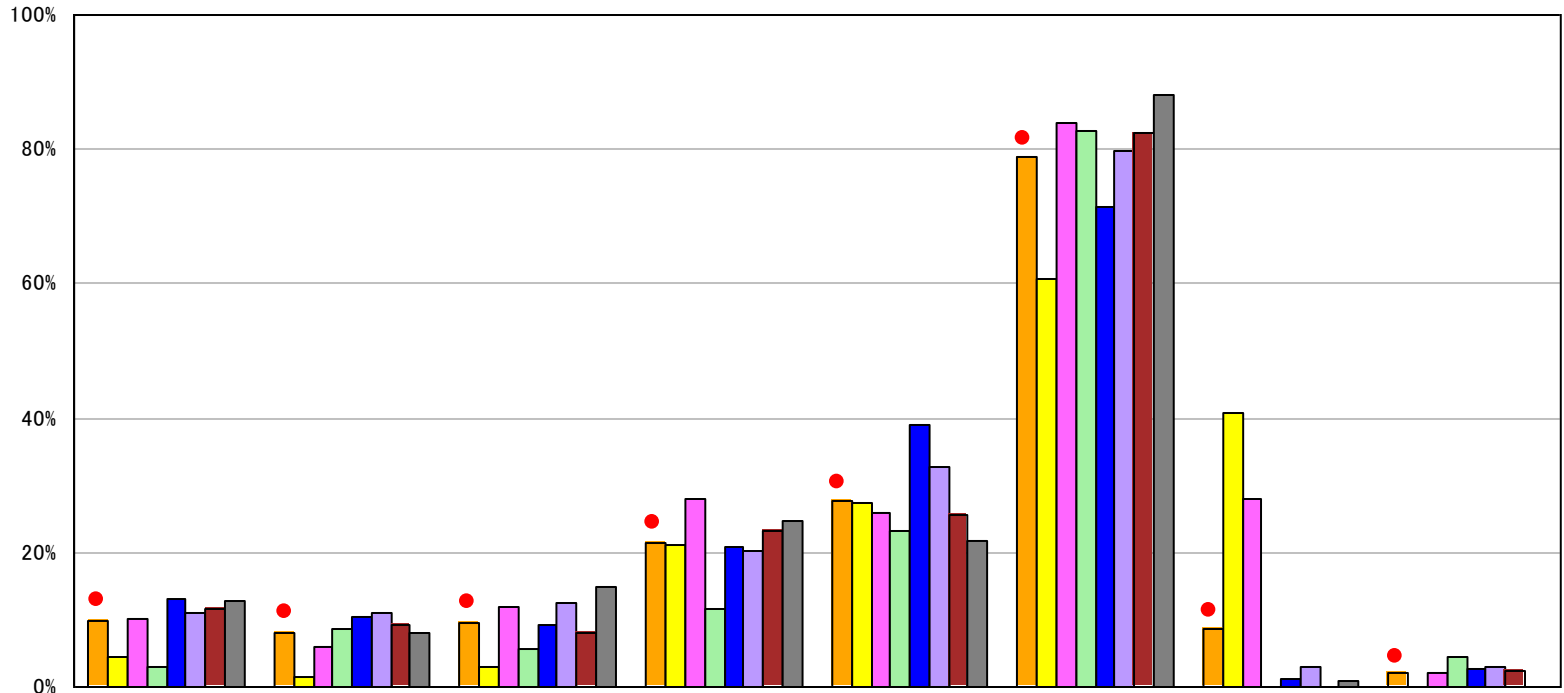
性別 × 「外来生物法」の認知経路



	環境省からの情報発信 (%)	県・市からの情報発信 (%)	空港および港湾での掲示 (%)	本・雑誌などの書籍 (%)	インターネットサイト (%)	新聞やテレビなどの報道 (%)	学校の授業 (%)	その他 (%)
全体(513)	9.7	8.0	9.6	③21.4	②27.7	①78.9	8.8	1.9
男性(278)	11.9	9.7	11.2	③24.5	②36.3	①76.3	9.7	2.2
女性(235)	7.2	6.0	7.7	②17.9	③17.4	①82.1	7.7	1.7

* () 内は回答者数を示す

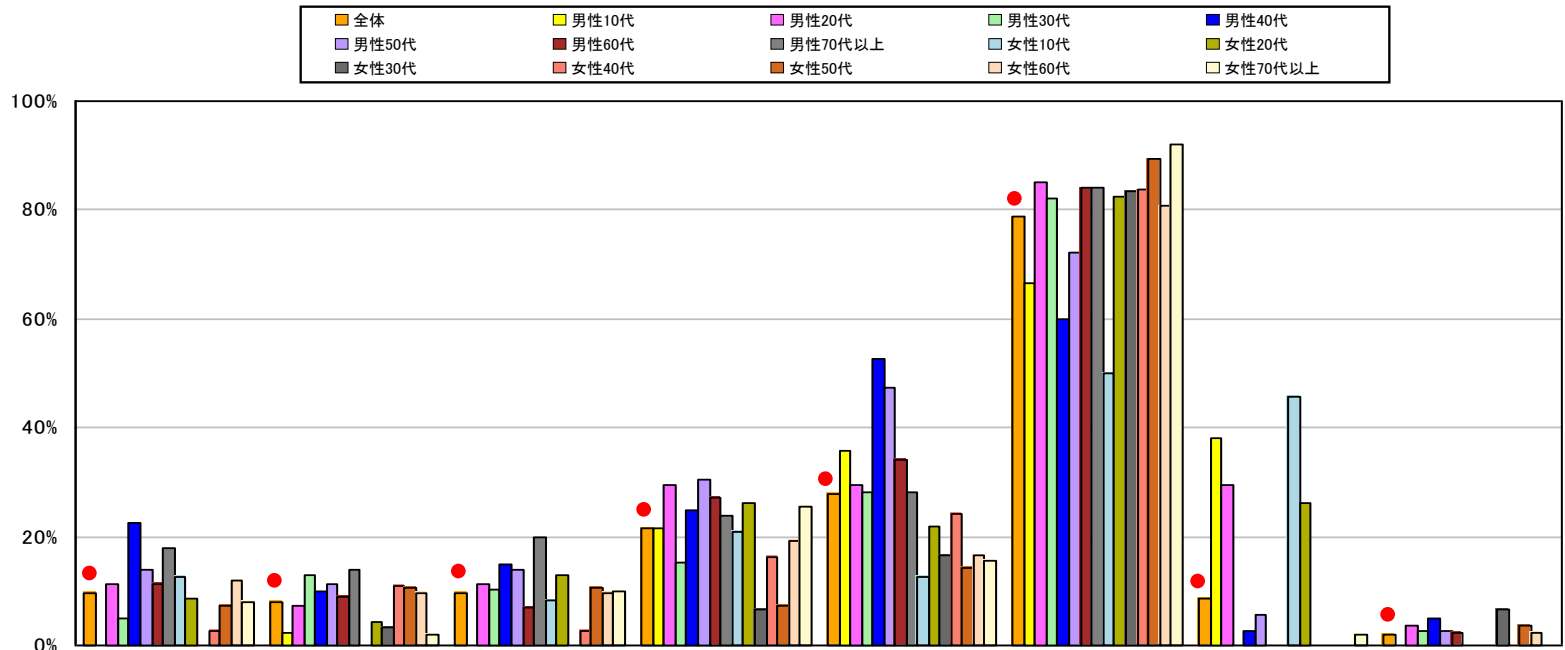
年齢別 × 「外来生物法」 認知経路



	環境省からの情報 発信(%)	県・市からの情報 発信(%)	空港および港湾で の掲示(%)	本・雑誌などの書籍 (%)	インターネットサイト (%)	新聞やテレビなどの 報道(%)	学校の授業(%)	その他(%)
全体(513)	9.7	8.0	9.6	③21.4	②27.7	①78.9	8.8	1.9
10代(66)	4.5	1.5	3.0	21.2	③27.3	①60.6	②40.9	0.0
20代(50)	10.0	6.0	12.0	②28.0	③26.0	①84.0	②28.0	2.0
30代(69)	2.9	8.7	5.8	③11.6	②23.2	①82.6	0.0	4.3
40代(77)	13.0	10.4	9.1	③20.8	②39.0	①71.4	1.3	2.6
50代(64)	10.9	10.9	12.5	③20.3	②32.8	①79.7	3.1	3.1
60代(86)	11.6	9.3	8.1	③23.3	②25.6	①82.6	0.0	2.3
70代以上(101)	12.9	7.9	14.9	②24.8	③21.8	①88.1	1.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

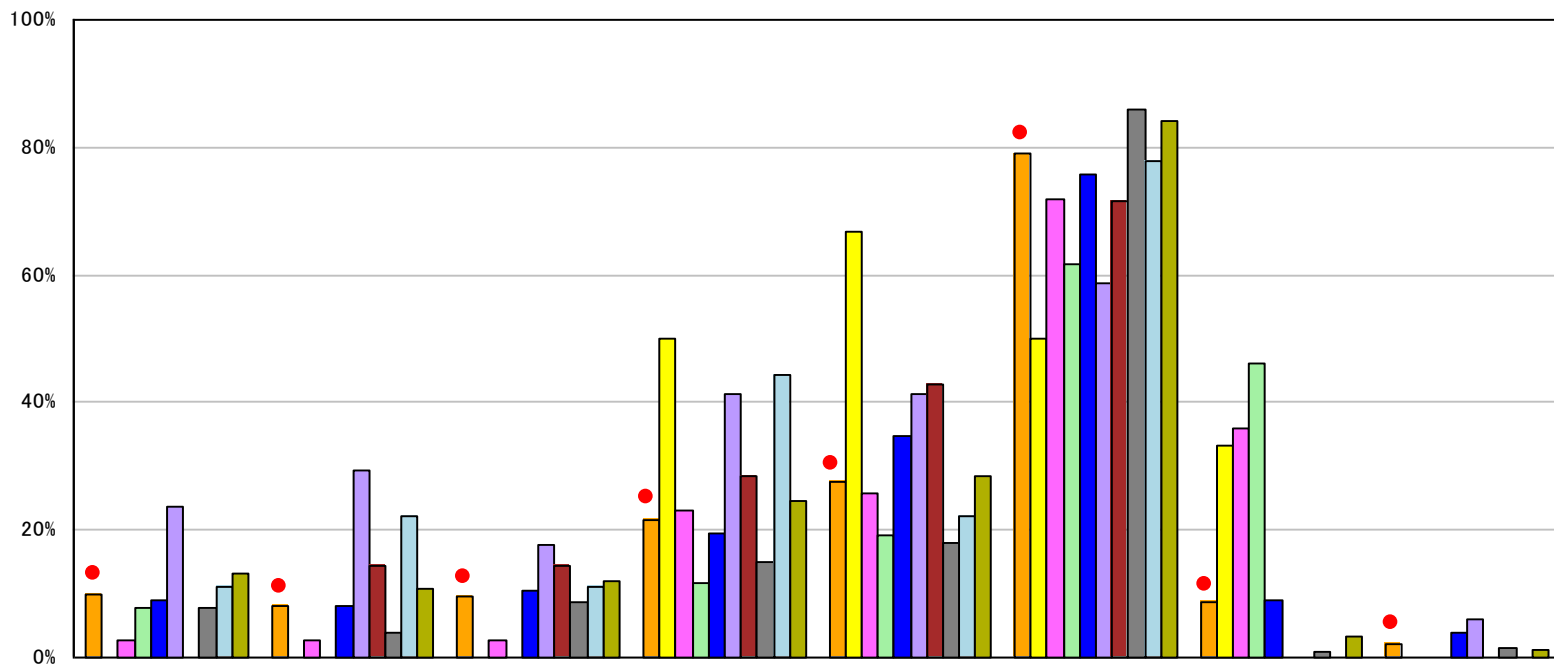
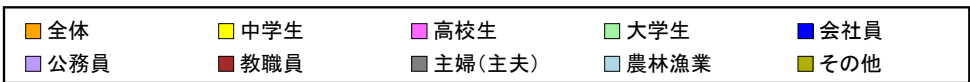
年齢・性別×「外来生物法」認知経路



		環境省からの情報発信(%)	県・市からの情報発信(%)	空港および港湾での掲示(%)	本・雑誌などの書籍(%)	インターネットサイト(%)	新聞やテレビなどの報道(%)	学校の授業(%)	その他(%)
全体(513)		9.7	8.0	9.6	③21.4	②27.7	①78.9	8.8	1.9
男性	10代(42)	0.0	2.4	0.0	21.4	③35.7	①66.7	②38.1	0.0
	20代(27)	11.1	7.4	11.1	29.6	29.6	85.2	29.6	3.7
	30代(39)	5.1	12.8	10.3	③15.4	②28.2	①82.1	0.0	2.6
	40代(40)	22.5	10.0	15.0	③25.0	②52.5	①60.0	2.5	5.0
	50代(36)	13.9	11.1	13.9	③30.6	②47.2	①72.2	5.6	2.8
	60代(44)	11.4	9.1	6.8	③27.3	②34.1	①84.1	0.0	2.3
	70代以上(50)	18.0	14.0	20.0	③24.0	②28.0	①84.0	0.0	0.0
女性	10代(24)	12.5	0.0	8.3	20.8	12.5	50.0	45.8	0.0
	20代(23)	8.7	4.3	13.0	26.1	21.7	82.6	26.1	0.0
	30代(30)	0.0	3.3	0.0	③6.7	②16.7	①83.3	0.0	③6.7
	40代(37)	2.7	10.8	2.7	③16.2	②24.3	①83.8	0.0	0.0
	50代(28)	7.1	10.7	10.7	7.1	14.3	89.3	0.0	3.6
	60代(42)	11.9	9.5	9.5	②19.0	③16.7	①81.0	0.0	2.4
	70代以上(51)	7.8	2.0	9.8	②25.5	③15.7	①92.2	2.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

職業別 × 「外来生物法」 認知経路

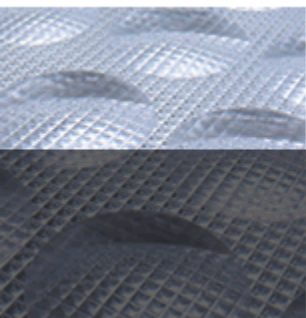


	環境省からの情報発信 (%)	県・市からの情報発信 (%)	空港および港湾での掲示 (%)	本・雑誌などの書籍 (%)	インターネットサイト (%)	新聞やテレビなどの報道 (%)	学校の授業 (%)	その他 (%)
全体(513)	9.7	8.0	9.6	③21.4	②27.7	①78.9	8.8	1.9
中学生(6)	0.0	0.0	0.0	50.0	66.7	50.0	33.3	0.0
高校生(39)	2.6	2.6	2.6	23.1	③25.6	①71.8	②35.9	0.0
大学生(26)	7.7	0.0	0.0	11.5	19.2	61.5	46.2	0.0
会社員(124)	8.9	8.1	10.5	③19.4	②34.7	①75.8	8.9	4.0
公務員(17)	23.5	29.4	17.6	41.2	41.2	58.8	0.0	5.9
教職員(7)	0.0	14.3	14.3	28.6	42.9	71.4	0.0	0.0
主婦(主夫)(127)	7.9	3.9	8.7	③15.0	②18.1	①85.8	0.8	1.6
農林漁業者(9)	11.1	22.2	11.1	44.4	22.2	77.8	0.0	0.0
その他(158)	13.3	10.8	12.0	③24.7	②28.5	①84.2	3.2	1.3

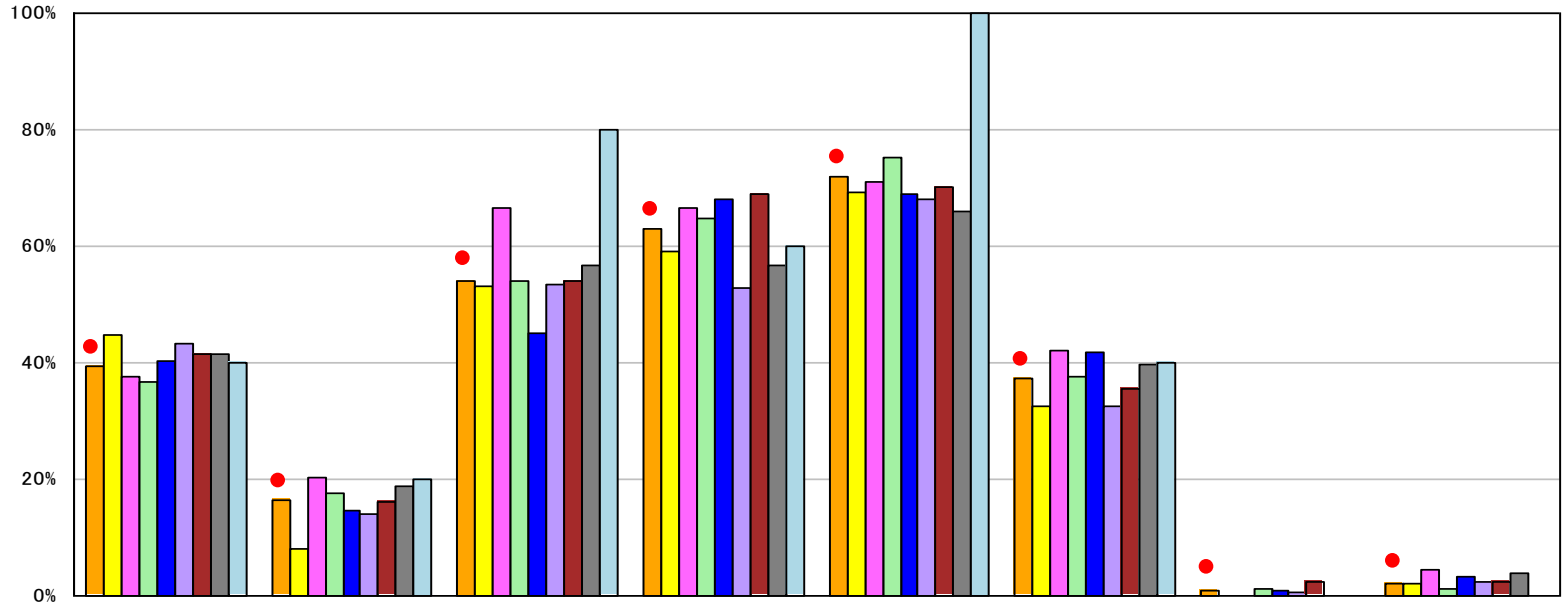
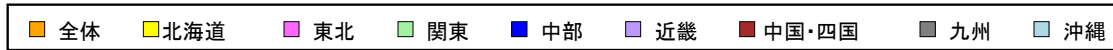
* () 内は回答者数を示す

2-2-4.

外来生物(外来種)問題の主な原因クロス集計結果



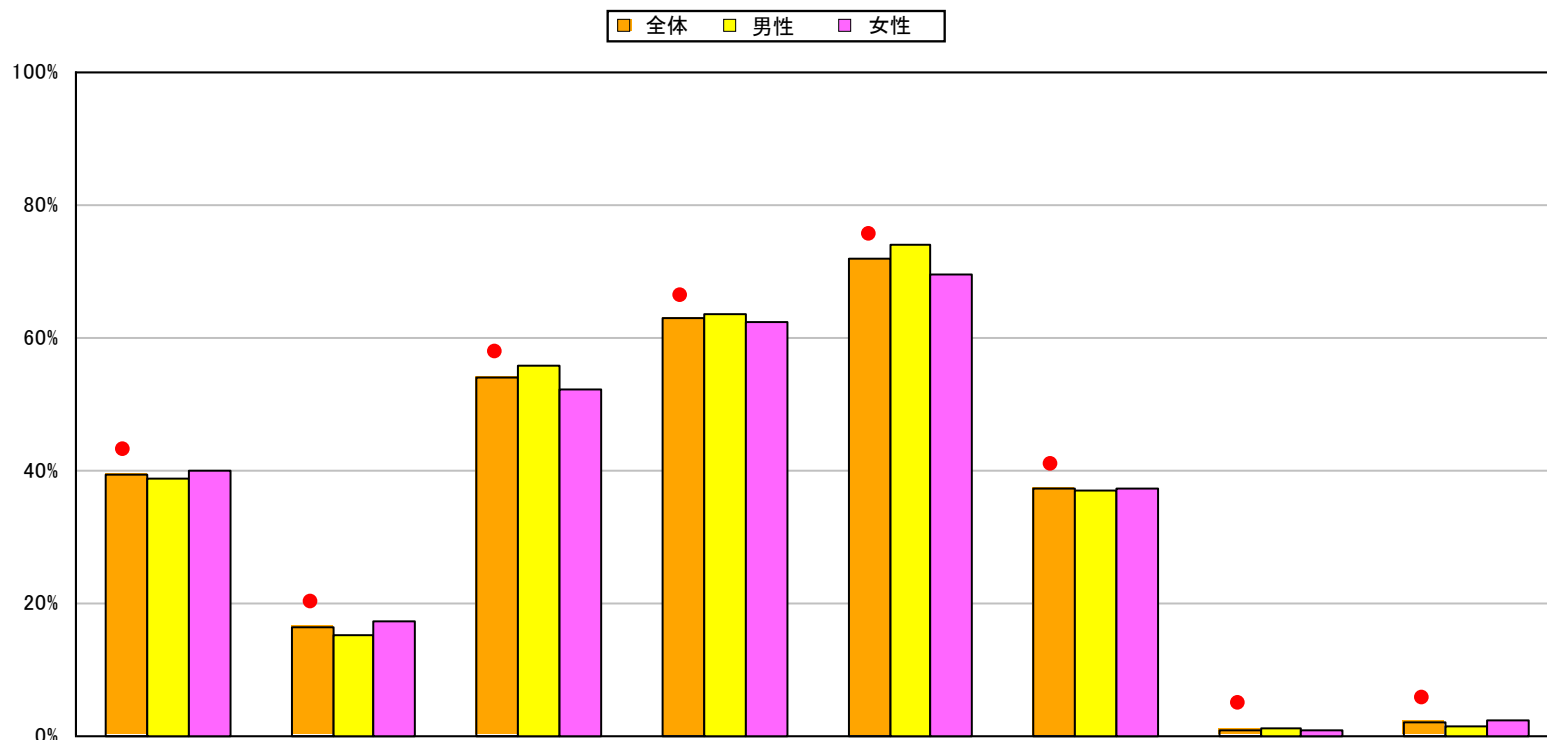
地域別×外来生物(外来種)問題の主な原因



	生物が生きのまま輸出入されていること(%)	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること(%)	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと(%)	盛んな物流により、生物が、意図せずに貨物や人等に混じって移動してしまうこと(%)	ペットを無責任に飼うこと(%)	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること(%)	その他(%)	特に問題はない(%)
全体(1036)	39.4	16.3	③54.0	②62.9	①71.9	37.3	1.0	2.0
北海道(49)	44.9	8.2	③53.1	②59.2	①69.4	32.7	0.0	2.0
東北(69)	37.7	20.3	②66.7	②66.7	①71.0	③42.0	0.0	4.3
関東(473)	36.8	17.5	③54.1	②64.9	①75.3	37.6	1.3	1.1
中部(122)	40.2	14.8	③45.1	②68.0	①68.9	41.8	0.8	3.3
近畿(178)	43.3	14.0	②53.4	③52.8	①68.0	32.6	0.6	2.2
中四国(87)	41.4	16.1	③54.0	②69.0	①70.1	35.6	2.3	2.3
九州(53)	③41.5	18.9	②56.6	②56.6	①66.0	39.6	0.0	3.8
沖縄(5)	40.0	20.0	80.0	60.0	100.0	40.0	0.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

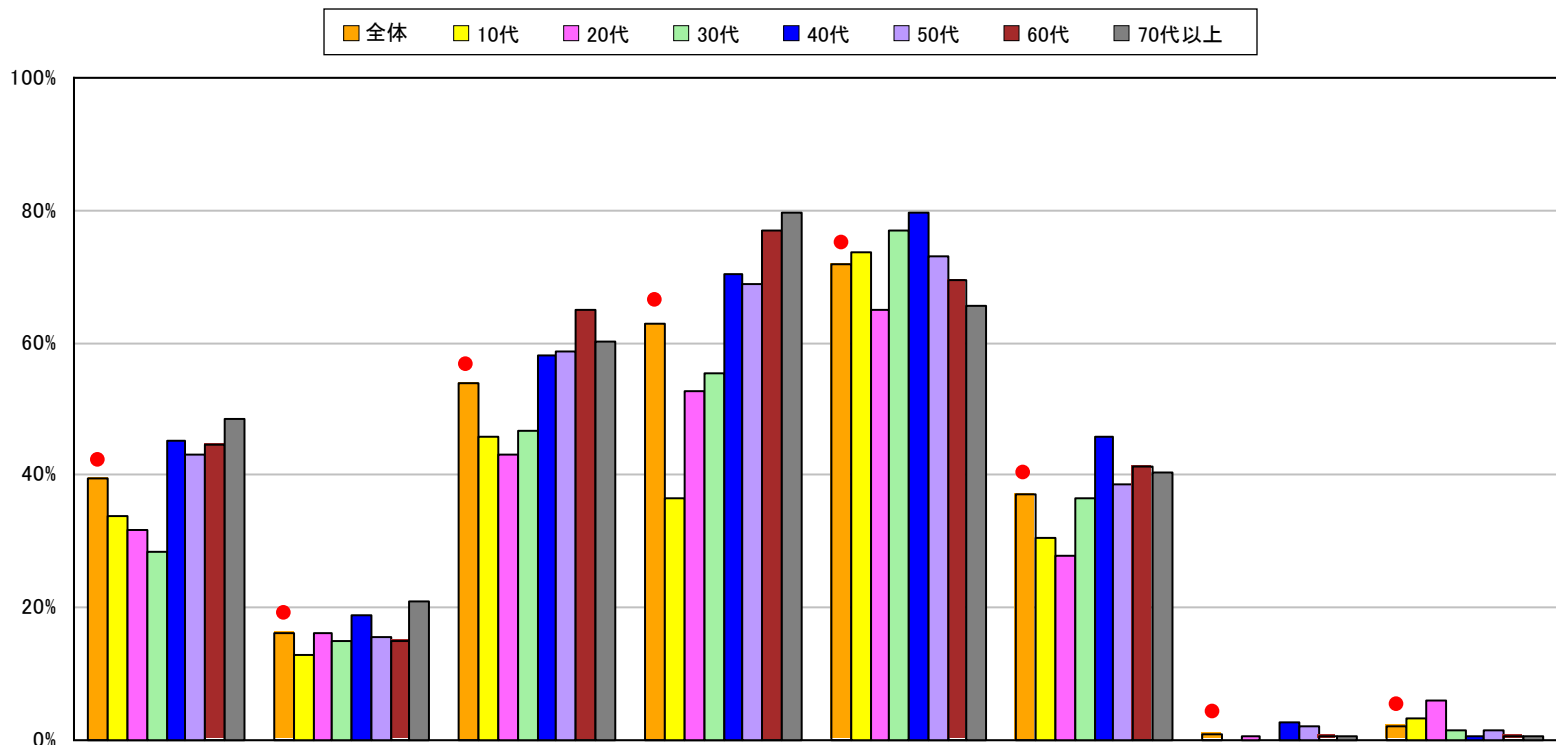
性別×外来生物（外来種）問題の主な原因



	生物が生きたまま輸出入されていること (%)	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること (%)	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと (%)	盛んな物流により、生物が、意図せずに貨物や人等に混じって移動してしまうこと (%)	ペットを無責任に飼うこと (%)	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること (%)	その他 (%)	特に問題はない (%)
全体(1036)	39.4	16.3	③54.0	②62.9	①71.9	37.3	1.0	2.0
男性(518)	38.8	15.3	③55.8	②63.5	①74.1	37.1	1.2	1.5
女性(518)	40.0	17.4	③52.1	②62.4	①69.7	37.5	0.8	2.5

* () 内は回答者数を示す

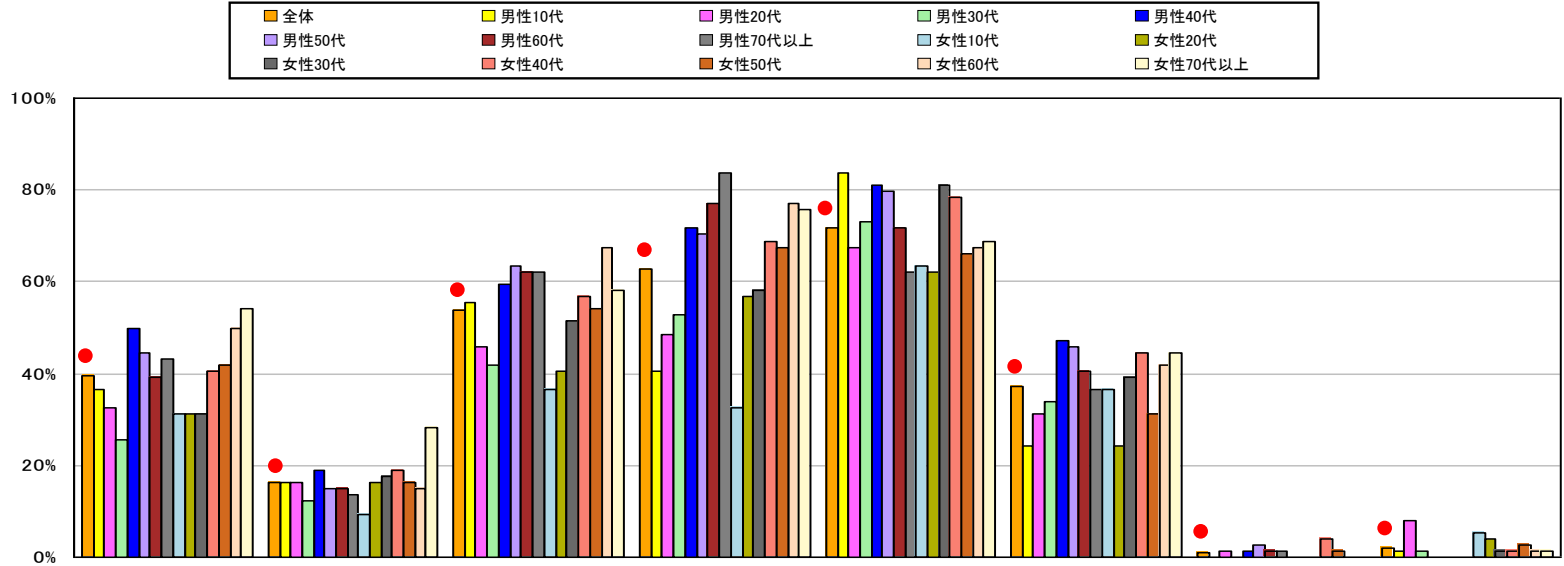
年齢別×外来生物（外来種）問題の主な原因



	生物が生きのまま輸出入されていること(%)	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること(%)	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと(%)	盛んな物流により、生物が、意図せずに貨物や人等に混じって移動してしまうこと(%)	ペットを無責任に飼うこと(%)	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること(%)	その他(%)	特に問題はない(%)
全体(1036)	39.4	16.3	③54.0	②62.9	①71.9	37.3	1.0	2.0
10代(148)	33.8	12.8	②45.9	③36.5	①73.6	30.4	0.0	3.4
20代(148)	31.8	16.2	③43.2	②52.7	①64.9	27.7	0.7	6.1
30代(148)	28.4	14.9	③46.6	②55.4	①77.0	36.5	0.0	1.4
40代(148)	45.3	18.9	③58.1	②70.3	①79.7	45.9	2.7	0.7
50代(148)	43.2	15.5	③58.8	②68.9	①73.0	38.5	2.0	1.4
60代(148)	44.6	14.9	③64.9	①77.0	②69.6	41.2	0.7	0.7
70代以上(148)	48.6	20.9	③60.1	①79.7	②65.5	40.5	0.7	0.7

* () 内は回答者数を示す

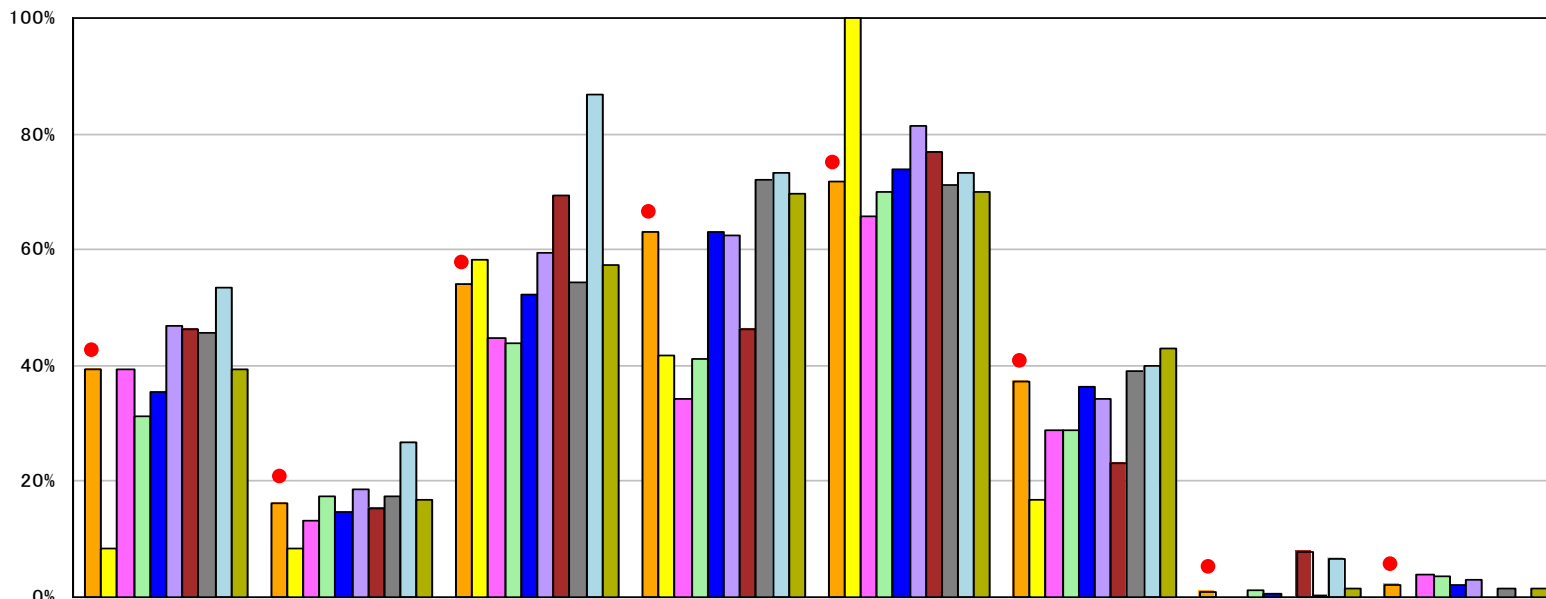
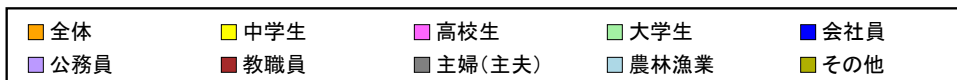
年齢・性別×外来生物（外来種）問題の主な原因



	生物が生きたまま輸出入されていること(%)	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること(%)	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと(%)	盛んな物流により、生物が、意図せずに貨物や人等に混じって移動してしまうこと(%)	ペットを無責任に飼うこと(%)	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること(%)	その他(%)	特に問題はない(%)	
全体(1036)	39.4	16.3	③54.0	②62.9	①71.9	37.3	1.0	2.0	
男性	10代(74)	36.5	16.2	②55.4	③40.5	①83.8	24.3	0.0	1.4
	20代(74)	32.4	16.2	③45.9	②48.6	①67.6	31.1	1.4	8.1
	30代(74)	25.7	12.2	③41.9	②52.7	①73.0	33.8	0.0	1.4
	40代(74)	50.0	18.9	③59.5	②71.6	①81.1	47.3	1.4	0.0
	50代(74)	44.6	14.9	③63.5	②70.3	①79.7	45.9	2.7	0.0
	60代(74)	39.2	14.9	③62.2	①77.0	②71.6	40.5	1.4	0.0
	70代以上(74)	③43.2	13.5	②62.2	①83.8	②62.2	36.5	1.4	0.0
女性	10代(74)	31.1	9.5	②36.5	③32.4	①63.5	②36.5	0.0	5.4
	20代(74)	31.1	16.2	③40.5	②56.8	①62.2	24.3	0.0	4.1
	30代(74)	31.1	17.6	③51.4	②58.1	①81.1	39.2	0.0	1.4
	40代(74)	40.5	18.9	③56.8	②68.9	①78.4	44.6	4.1	1.4
	50代(74)	41.9	16.2	③54.1	①67.6	②66.2	31.1	1.4	2.7
	60代(74)	③50.0	14.9	②67.6	①77.0	②67.6	41.9	0.0	1.4
	70代以上(74)	54.1	28.4	③58.1	①75.7	②68.9	44.6	0.0	1.4

* () 内は回答者数を示す

職業別×外来生物（外来種）問題の主な原因

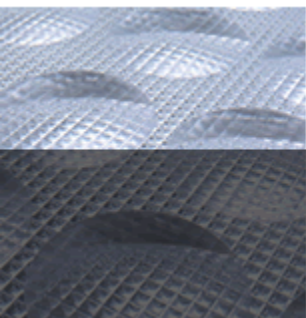


	生物が生きたまま輸出入されていること(%)	外来生物(外来種)がいろいろな産業で利用されていること(%)	事業者が飼養している外来生物(外来種)を適切に管理しないこと(%)	盛んな物流により、生物が、意図せず、に貨物や人等に混じって移動してしまうこと(%)	ペットを無責任に飼うこと(%)	善意で野外に動物を放ったり、植物を植えたり播いたりすること(%)	その他(%)	特に問題はない(%)
全体(1036)	39.4	16.3	③54.0	②62.9	①71.9	37.3	1.0	2.0
中学生(12)	8.3	8.3	58.3	41.7	100.0	16.7	0.0	0.0
高校生(76)	③39.5	13.2	②44.7	34.2	①65.8	28.9	0.0	3.9
大学生(80)	31.3	17.5	②43.8	③41.3	①70.0	28.8	1.3	3.8
会社員(277)	35.4	14.8	③52.3	②63.2	①74.0	36.5	0.7	2.2
公務員(32)	46.9	18.8	③59.4	②62.5	①81.3	34.4	0.0	3.1
教職員(13)	46.2	15.4	69.2	46.2	76.9	23.1	7.7	0.0
主婦(主夫)(257)	45.5	17.5	③54.5	①72.0	②71.2	38.9	0.4	1.6
農林漁業者(15)	53.3	26.7	86.7	73.3	73.3	40.0	6.7	0.0
その他(274)	39.4	16.8	③57.3	②69.7	①70.1	43.1	1.5	1.5

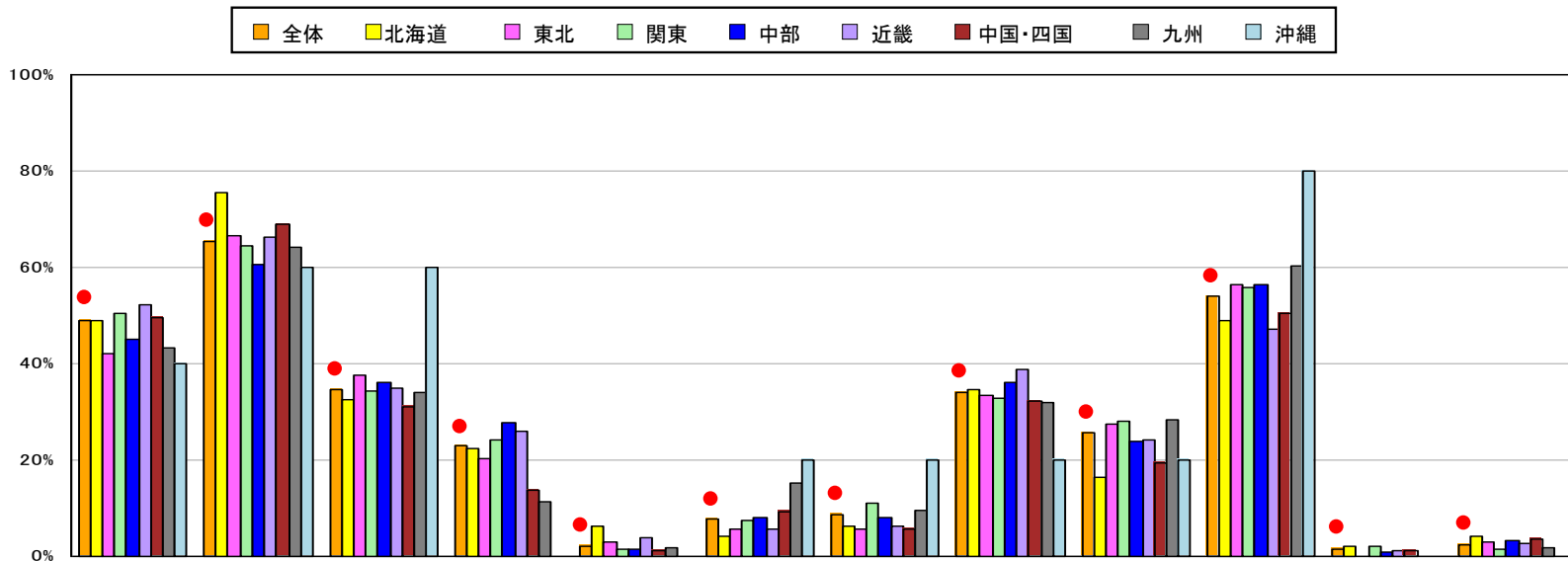
* () 内は回答者数を示す

2-2-5.

外来生物(外来種)による問題に対する重要な取組みクロス集計結果



地域別×外来生物(外来種)による問題に対する重要な取組み

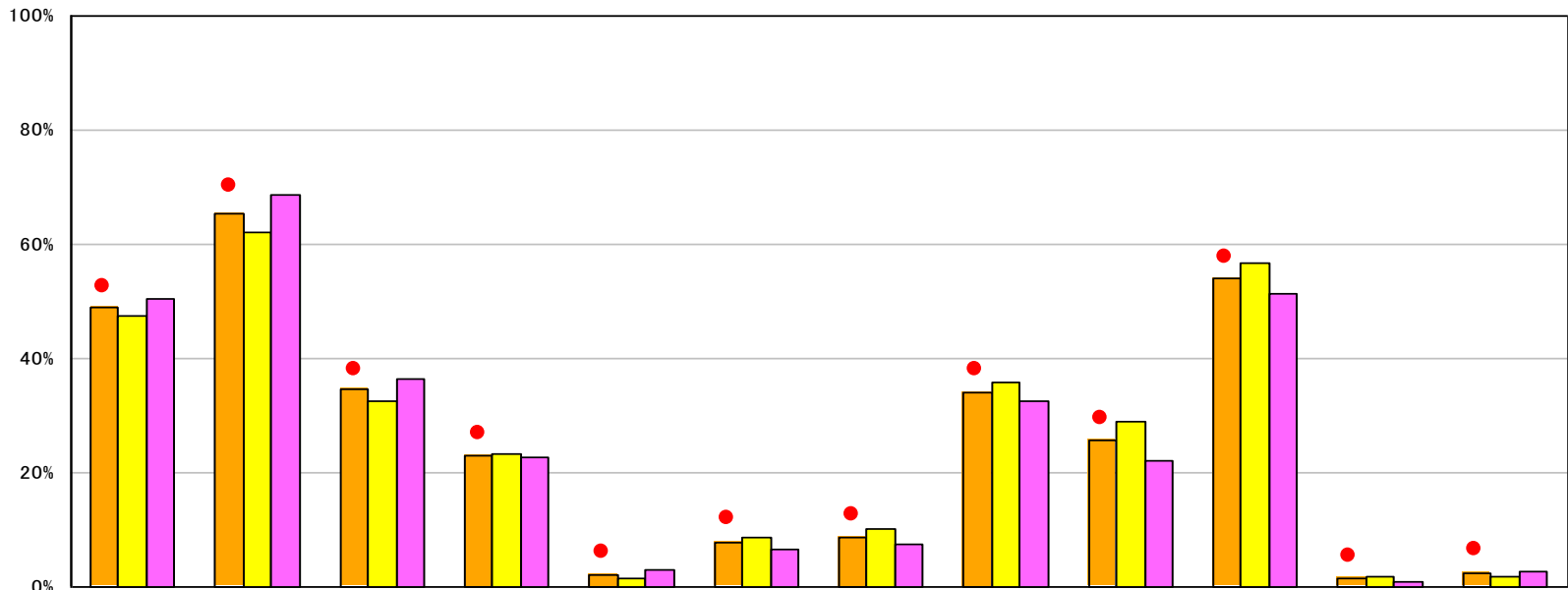


	日本には新たに外来生物(外来種)を輸入できないよう、規制を強化すべき(%)	日本に輸入される貨物に外来生物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化すべき(%)	国内であっても生息域外に生物を移動することを規制すべき(%)	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化すべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、駆除に大変なコストがかかるので、駆除をあきらめるべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき(%)	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を行うべき(%)	その他(%)	取組の必要はない(%)
全体(1036)	③48.9	①65.3	34.6	23.0	2.2	7.6	8.8	34.2	25.6	②54.1	1.4	2.3
北海道(49)	②49.0	①75.5	32.7	22.4	6.1	4.1	6.1	③34.7	16.3	②49.0	2.0	4.1
東北(69)	③42.0	①66.7	37.7	20.3	2.9	5.8	5.8	33.3	27.5	②56.5	0.0	2.9
関東(473)	③50.3	①64.5	34.2	24.3	1.5	7.6	11.0	32.8	28.1	②55.8	2.1	1.5
中部(122)	③45.1	①60.7	36.1	27.9	1.6	8.2	8.2	36.1	23.8	②56.6	0.8	3.3
近畿(178)	②52.2	①66.3	34.8	25.8	3.9	5.6	6.2	38.8	24.2	③47.2	1.1	2.8
中四国(87)	③49.4	①69.0	31.0	13.8	1.1	9.2	5.7	32.2	19.5	②50.6	1.1	3.4
九州(53)	③43.4	①64.2	34.0	11.3	1.9	15.1	9.4	32.1	28.3	②60.4	0.0	1.9
沖縄(5)	40.0	60.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	80.0	0.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

性別×外来生物（外来種）による問題に対する重要な取組み

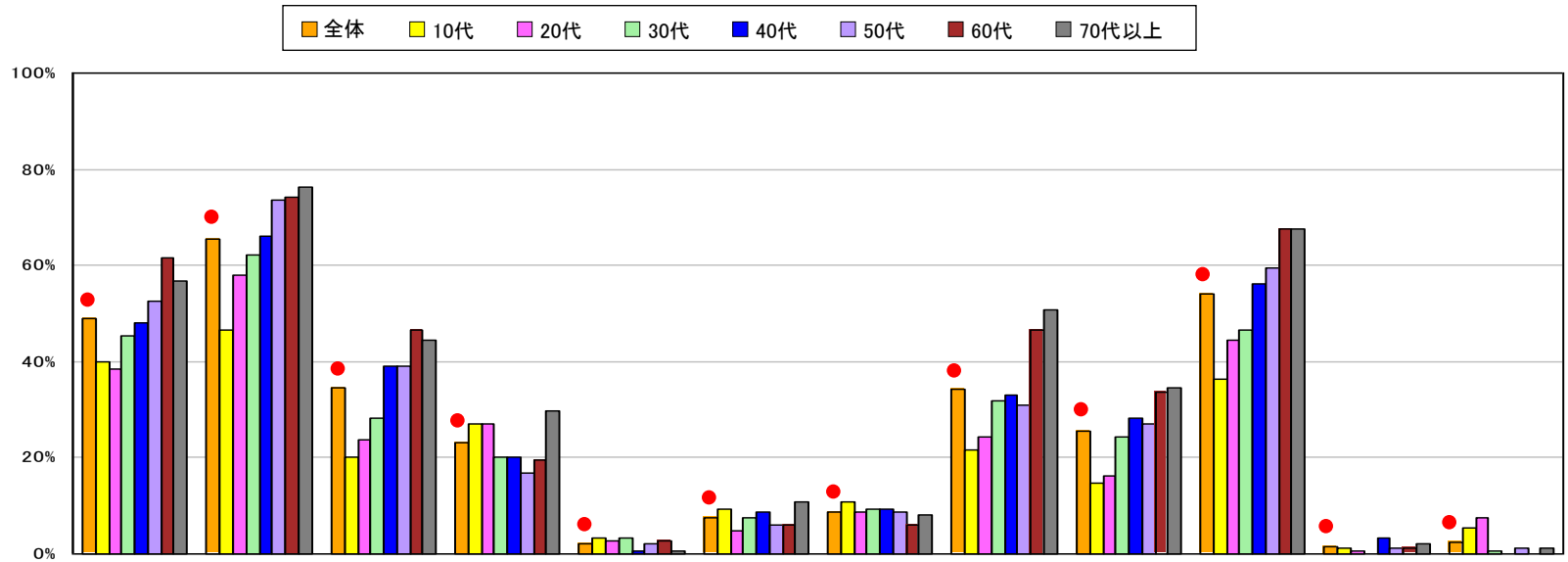
全体 男性 女性



	日本には新たに外来生物(外来種)を輸入できないよう、規制を強化すべき(%)	日本に輸入される貨物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化すべき(%)	国内であっても生息域外に生物を移動することを規制すべき(%)	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化すべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、駆除に大変なコストがかかるので駆除をあきらめるべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまつた場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき(%)	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を行うべき(%)	その他(%)	取組の必要はない(%)
全体(1036)	③48.9	①65.3	34.6	23.0	2.2	7.6	8.8	34.2	25.6	②54.1	1.4	2.3
男性(518)	③47.5	①62.2	32.6	23.4	1.5	8.7	10.2	35.7	29.0	②56.8	1.9	1.9
女性(518)	③50.4	①68.5	36.5	22.6	2.9	6.6	7.3	32.6	22.2	②51.4	1.0	2.7

* () 内は回答者数を示す

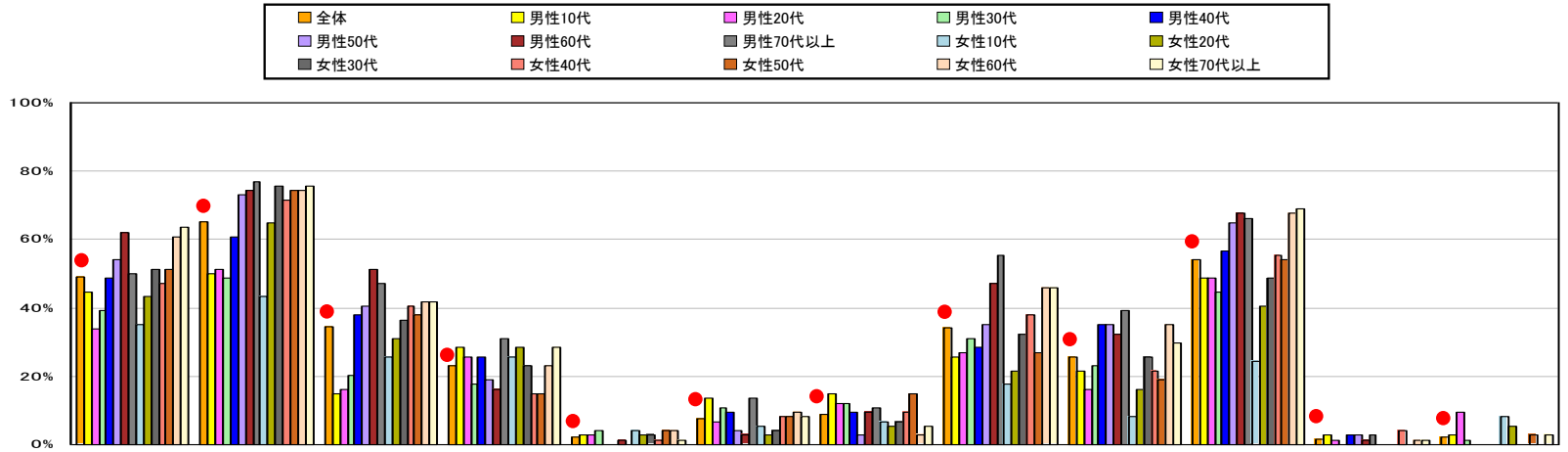
年齢別×外来生物（外来種）による問題に対する重要な取組み



	日本には新たに外来生物(外来種)を輸入できないよう、規制を強化すべき(%)	日本に輸入される貨物に外来生物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化するべき(%)	国内であっても生息域外に生物を移動することを規制すべき(%)	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化するべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、駆除に大変なコストがかかるので駆除をあきらめるべき(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい(%)	有害な外来生物(外来種)であっても、国内に広く定着してしまった場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき(%)	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を行うべき(%)	その他(%)	取組の必要はない(%)
全体(1036)	③48.9	①65.3	34.6	23.0	2.2	7.6	8.8	34.2	25.6	②54.1	1.4	2.3
10代(148)	②39.9	①46.6	20.3	27.0	3.4	9.5	10.8	21.6	14.9	③36.5	1.4	5.4
20代(148)	③38.5	①58.1	23.6	27.0	2.7	4.7	8.8	24.3	16.2	②44.6	0.7	7.4
30代(148)	③45.3	①62.2	28.4	20.3	3.4	7.4	9.5	31.8	24.3	②46.6	0.0	0.7
40代(148)	③48.0	①66.2	39.2	20.3	0.7	8.8	9.5	33.1	28.4	②56.1	3.4	0.0
50代(148)	③52.7	①73.6	39.2	16.9	2.0	6.1	8.8	31.1	27.0	②59.5	1.4	1.4
60代(148)	③61.5	①74.3	46.6	19.6	2.7	6.1	6.1	46.6	33.8	②67.6	1.4	0.0
70代以上(148)	③56.8	①76.4	44.6	29.7	0.7	10.8	8.1	50.7	34.5	②67.6	2.0	1.4

* () 内は回答者数を示す

年齢・性別×外来生物対策に対する考え

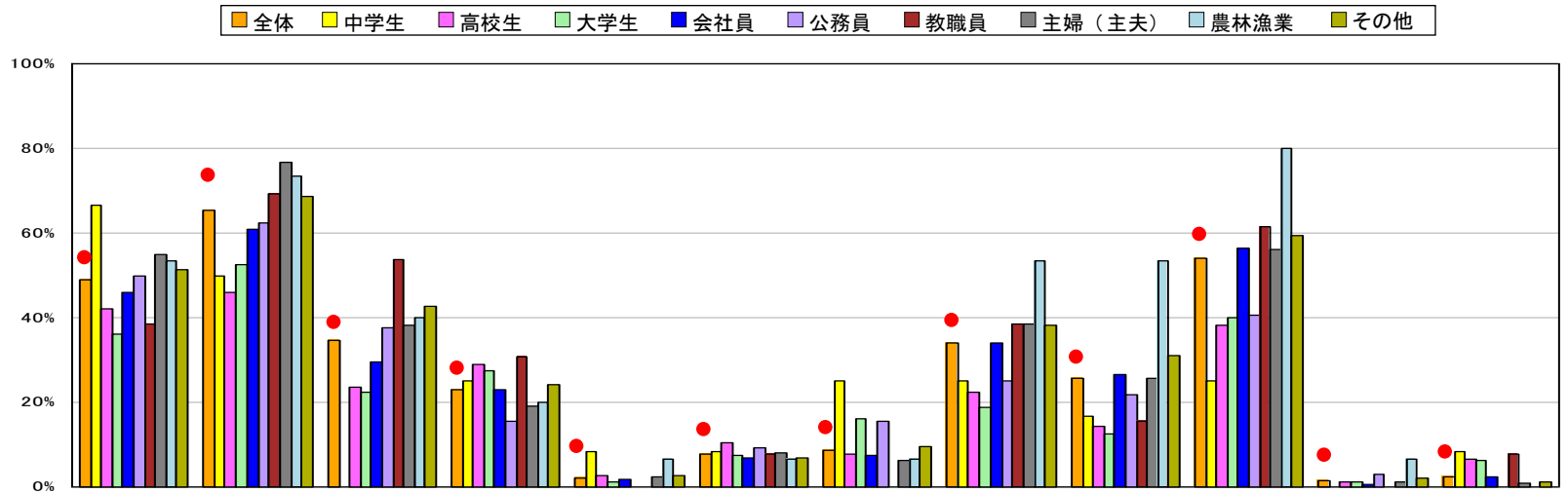


	日本には新たに外来生物(外来種)を導入できないよう、規制を強化すべき(%)	日本に輸入される貨物に外来生物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化すべき(%)	国内であつても生息域外に生物を移動することを規制すべき(%)	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えつても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化すべき(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまった場合は、駆除に大変なコストがかかるので駆除をあきらめるべき(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまった場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまった場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき(%)	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を活発に行うべき(%)	その他(%)	取組の必要はない(%)	
全体(1036)	③48.9	①65.3	34.6	23.0	2.2	7.6	8.8	34.2	25.6	②54.1	1.4	2.3	
男性	10代(74)	③44.6	①50.0	14.9	28.4	2.7	13.5	14.9	25.7	21.6	②48.6	2.7	2.7
	20代(74)	③33.8	①51.4	16.2	25.7	2.7	6.8	12.2	27.0	16.2	②48.6	1.4	9.5
	30代(74)	③39.2	①48.6	20.3	17.6	4.1	10.8	12.2	31.1	23.0	②44.6	0.0	1.4
	40代(74)	③48.6	①60.8	37.8	25.7	0.0	9.5	9.5	28.4	35.1	②56.8	2.7	0.0
	50代(74)	③54.1	①73.0	40.5	18.9	0.0	4.1	2.7	35.1	35.1	②64.9	2.7	0.0
	60代(74)	③62.2	①74.3	51.4	16.2	1.4	2.7	9.5	47.3	32.4	②67.6	1.4	0.0
	70代以上(74)	50.0	①77.0	47.3	31.1	0.0	13.5	10.8	③55.4	39.2	②66.2	2.7	0.0
女性	10代(74)	②35.1	①43.2	③25.7	③25.7	4.1	5.4	6.8	17.6	8.1	24.3	0.0	8.1
	20代(74)	②43.2	①64.9	31.1	28.4	2.7	2.7	5.4	21.6	16.2	③40.5	0.0	5.4
	30代(74)	②51.4	①75.7	36.5	23.0	2.7	4.1	6.8	32.4	25.7	③48.6	0.0	0.0
	40代(74)	③47.3	①71.6	40.5	14.9	1.4	8.1	9.5	37.8	21.6	②55.4	4.1	0.0
	50代(74)	③51.4	①74.3	37.8	14.9	4.1	8.1	14.9	27.0	18.9	②54.1	0.0	2.7
	60代(74)	③60.8	①74.3	41.9	23.0	4.1	9.5	2.7	45.9	35.1	②67.6	1.4	0.0
	70代以上(74)	③63.5	①75.7	41.9	28.4	1.4	8.1	5.4	45.9	29.7	②68.9	1.4	2.7

* () 内は回答者数を示す

SURVEY REPORT

職業別×外来生物（外来種）による問題に対する重要な取組み



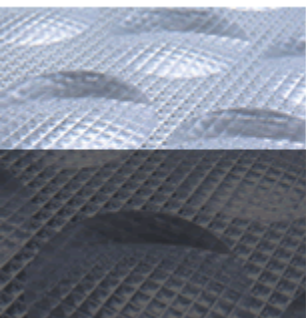
	日本には新たに外来生物(外来種)を輸入できないよう、規制を強化すべき(%)	日本に輸入される貨物に外来生物(外来種)が混入しないよう、検疫を強化するべき(%)	国内であつても生息域外に生物を移動することを規制すべき(%)	有害な外来生物(外来種)の生息数が増えても、管理下の飼養は認め、適切に管理するよう指導を強化するべき(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまつた場合は、駆除に大変なコストがかかるので、駆除をあきらめるべき(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまつた場合は、優れた自然が残された地域だけで駆除を行えばよい(%)	有害な外来生物(外来種)であつても、国内に広く定着してしまつた場合は、農林水産業被害や人体への被害が出ている地域だけで駆除を行えばよい(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、より広く国民や企業などの参加を促すべき(%)	外来生物(外来種)の駆除はコストがかかるので、国等の行政機関がより多くの予算で強力に進めるべき(%)	外来生物(外来種)に関する教育や普及啓発を強化に行うべき(%)	その他(%)	取組の必要はない(%)
全体(1036)	③48.9	①65.3	34.6	23.0	2.2	7.6	8.8	34.2	25.6	②54.1	1.4	2.3
中学生(12)	66.7	50.0	0.0	25.0	8.3	8.3	25.0	25.0	16.7	25.0	0.0	8.3
高校生(76)	②42.1	①46.1	23.7	28.9	2.6	10.5	7.9	22.4	14.5	③38.2	1.3	6.6
大学生(80)	③36.3	①52.5	22.5	27.5	1.3	7.5	16.3	18.8	12.5	②40.0	1.3	6.3
会社員(277)	③45.8	①61.0	29.6	23.1	1.8	6.9	7.6	33.9	26.7	②56.3	0.7	2.5
公務員(32)	②50.0	①62.5	37.5	15.6	0.0	9.4	15.6	25.0	21.9	③40.6	3.1	0.0
教職員(13)	38.5	69.2	53.8	30.8	0.0	7.7	0.0	38.5	15.4	61.5	0.0	7.7
主婦(主夫)(257)	③54.9	①76.7	38.1	19.1	2.3	8.2	6.2	38.5	25.7	②56.0	1.2	0.8
農林漁業者(15)	53.3	73.3	40.0	20.0	6.7	6.7	6.7	53.3	53.3	80.0	6.7	0.0
その他(274)	③51.5	①68.6	42.7	24.1	2.6	6.9	9.5	38.3	31.0	②59.5	2.2	1.1

* () 内は回答者数を示す

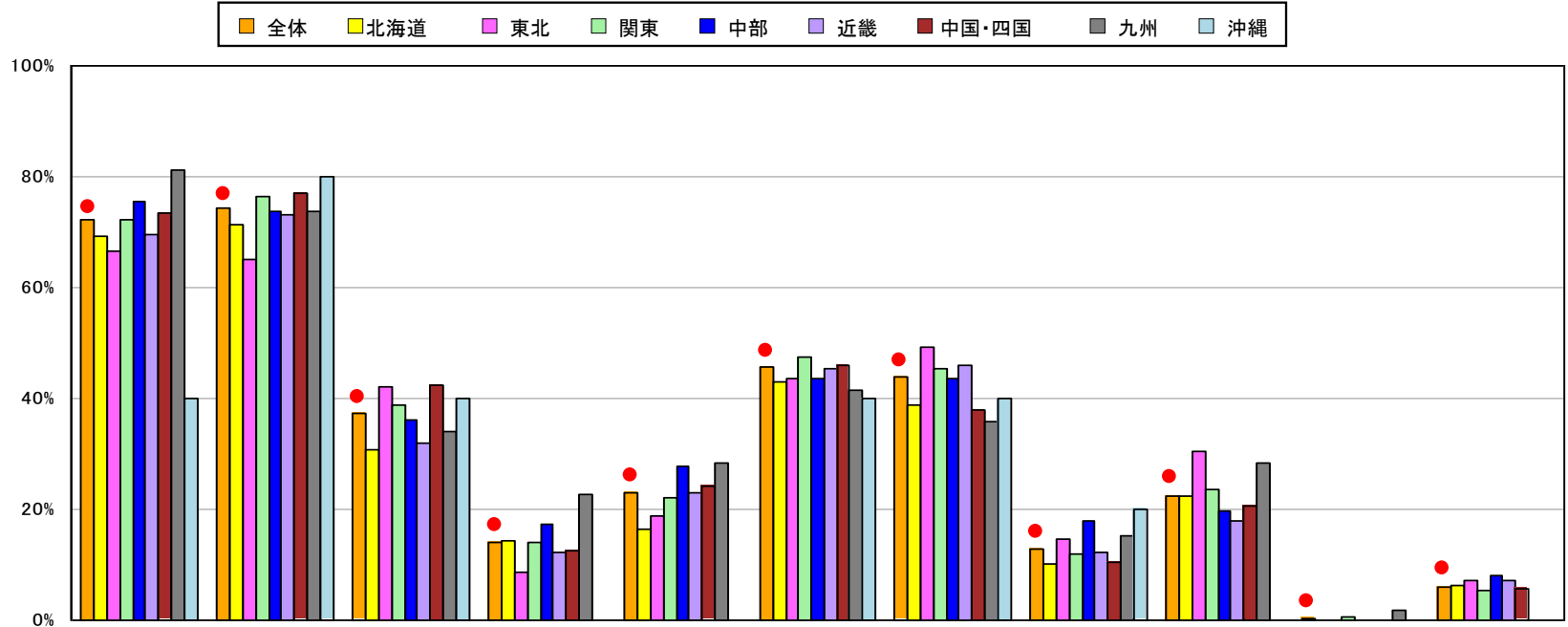
SURVEY REPORT

2-2-6.

外来生物(外来種)による問題に対する自発的な取
組みクロス集計結果



地域別×外来生物(外来種)による問題に対する自発的な取組み



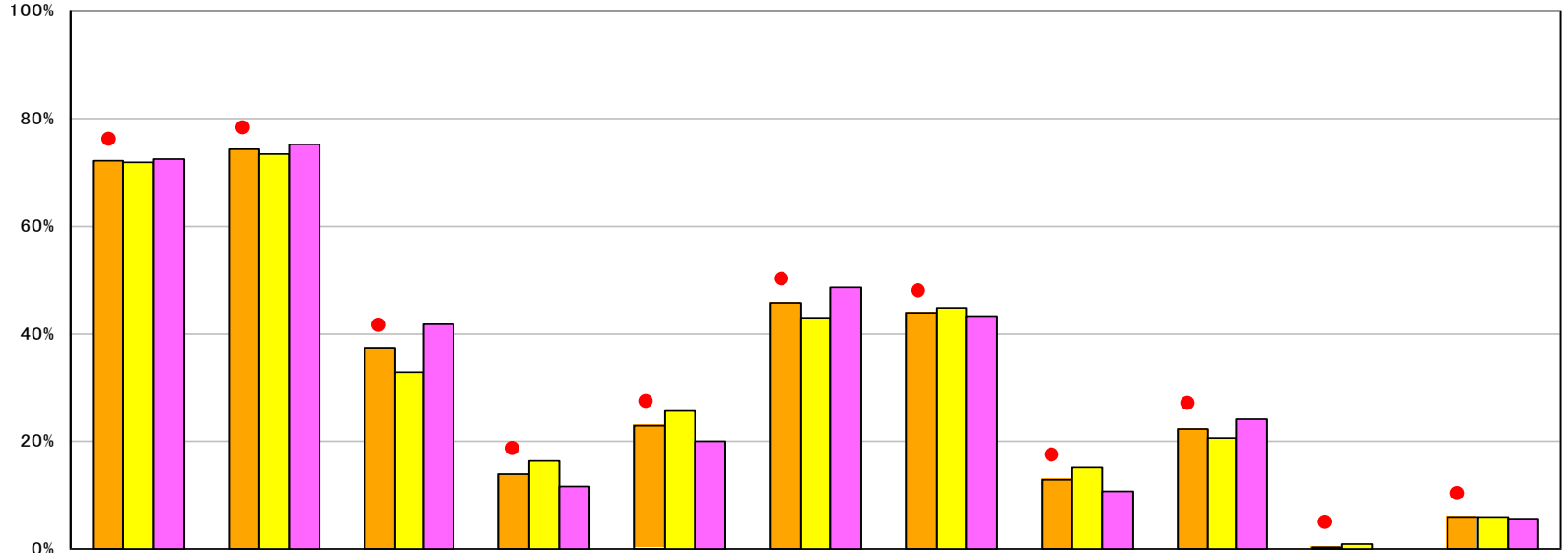
	国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける(%)	ペットは野外に放ったり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする(%)	生息域外に生物を移動しないように気をつける(%)	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する(%)	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する(%)	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する(%)	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける(%)	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する(%)	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる(%)	その他(%)	自ら実施・参加する気はない(%)
全体(1036)	②72.1	①74.4	37.3	14.1	22.9	③45.8	44.0	12.9	22.4	0.4	5.9
北海道(49)	②69.4	①71.4	30.6	14.3	16.3	③42.9	38.8	10.2	22.4	0.0	6.1
東北(69)	①66.7	②65.2	42.0	8.7	18.8	43.5	③49.3	14.5	30.4	0.0	7.2
関東(473)	②72.3	①76.3	38.9	14.2	22.2	③47.6	45.2	12.1	23.5	0.6	5.3
中部(122)	①75.4	②73.8	36.1	17.2	27.9	③43.4	③43.4	18.0	19.7	0.0	8.2
近畿(178)	②69.7	①73.0	32.0	12.4	23.0	45.5	③46.1	12.4	18.0	0.0	7.3
中四国(87)	②73.6	①77.0	42.5	12.6	24.1	③46.0	37.9	10.3	20.7	0.0	5.7
九州(53)	①81.1	②73.6	34.0	22.6	28.3	③41.5	35.8	15.1	28.3	1.9	0.0
沖縄(5)	40.0	80.0	40.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0

* () 内は回答者数を示す

SURVEY REPORT

性別×外来生物（外来種）による問題に対する自発的な取組み

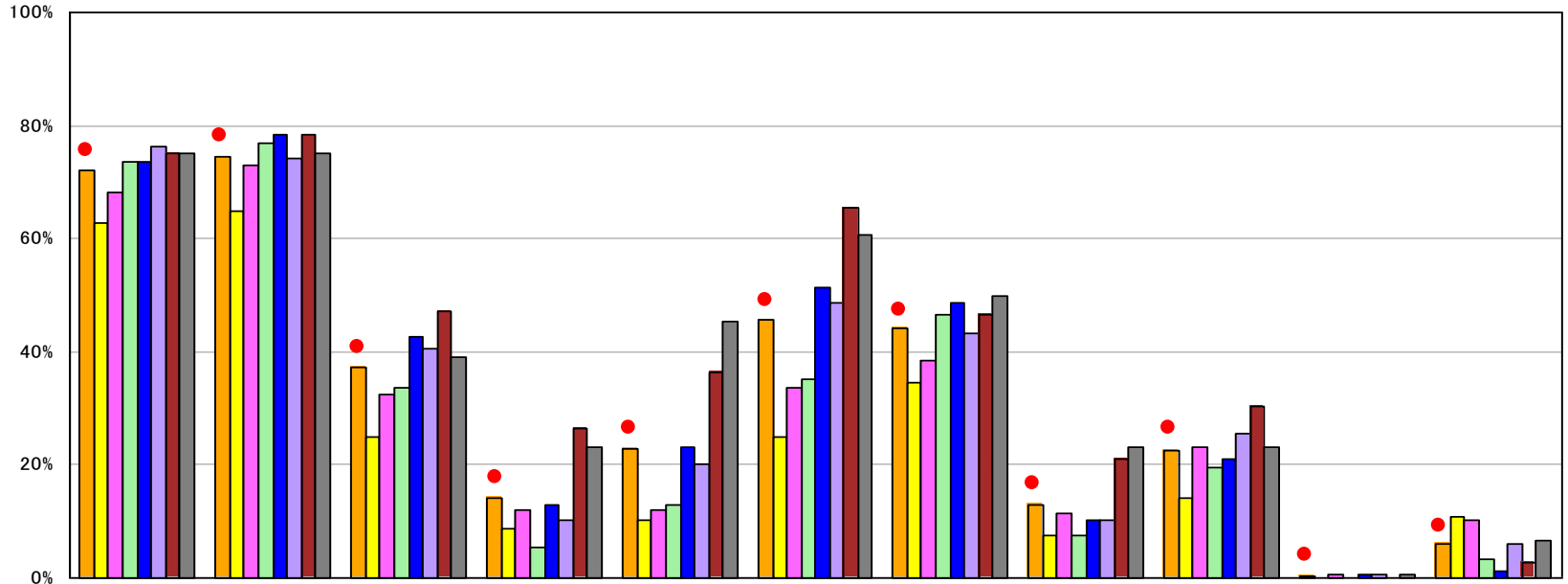
全体 男性 女性



	国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける(%)	ペットは野外に放ったり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする(%)	生息域外に生物を移動しないように気をつける(%)	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する(%)	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する(%)	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する(%)	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける(%)	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する(%)	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる(%)	その他(%)	自ら実施・参加する気はない(%)
全体(1036)	②72.1	①74.4	37.3	14.1	22.9	③45.8	44.0	12.9	22.4	0.4	5.9
男性(518)	②71.8	①73.6	32.8	16.4	25.7	42.9	③44.8	15.3	20.5	0.8	6.0
女性(518)	②72.4	①75.3	41.7	11.8	20.1	③48.6	43.2	10.6	24.3	0.0	5.8

* () 内は回答者数を示す

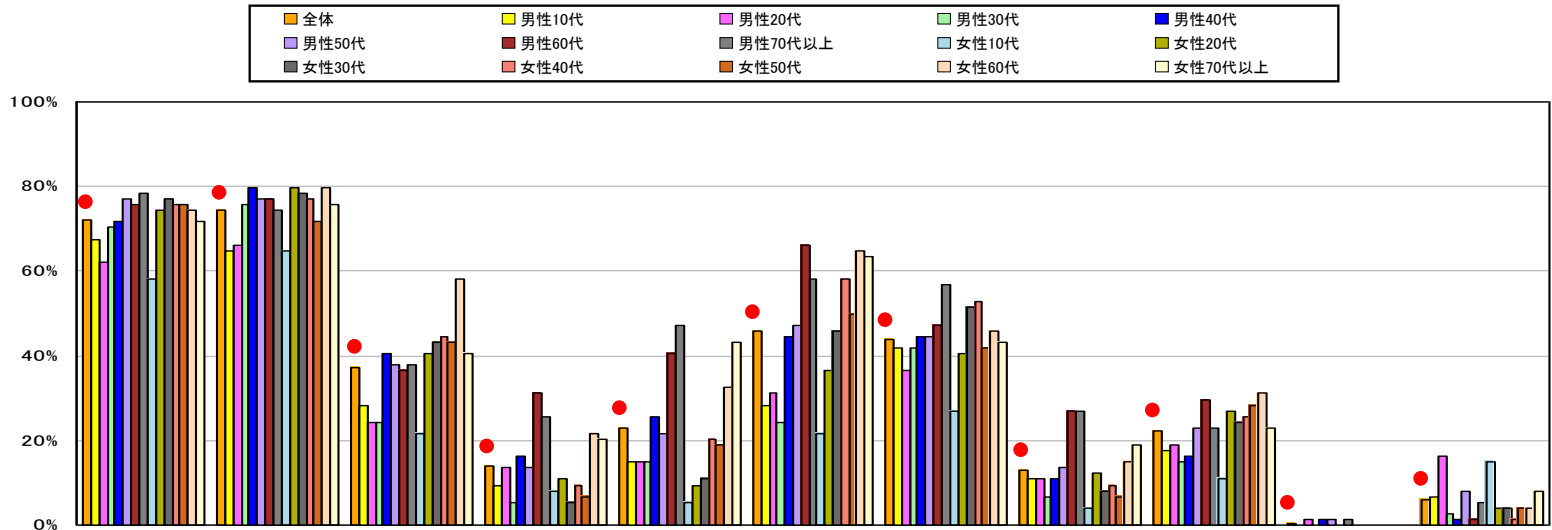
年齢別×外来生物（外来種）による問題に対する自発的な取組み



	国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける(%)	ペットは野外に放つたり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする(%)	生息域外に生物を移動しないように気をつける(%)	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する(%)	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する(%)	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する(%)	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける(%)	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する(%)	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる(%)	その他(%)	自ら実施・参加する気はない(%)
全体(1036)	②72.1	①74.4	37.3	14.1	22.9	③45.8	44.0	12.9	22.4	0.4	5.9
10代(148)	②62.8	①64.9	25.0	8.8	10.1	25.0	③34.5	7.4	14.2	0.0	10.8
20代(148)	②68.2	①73.0	32.4	12.2	12.2	33.8	③38.5	11.5	23.0	0.7	10.1
30代(148)	②73.6	①77.0	33.8	5.4	12.8	35.1	③46.6	7.4	19.6	0.0	3.4
40代(148)	②73.6	①78.4	42.6	12.8	23.0	③51.4	48.6	10.1	20.9	0.7	1.4
50代(148)	①76.4	②74.3	40.5	10.1	20.3	③48.6	43.2	10.1	25.7	0.7	6.1
60代(148)	②75.0	①78.4	47.3	26.4	36.5	③65.5	46.6	20.9	30.4	0.0	2.7
70代以上(148)	①75.0	①75.0	39.2	23.0	45.3	②60.8	③50.0	23.0	23.0	0.7	6.8

* () 内は回答者数を示す

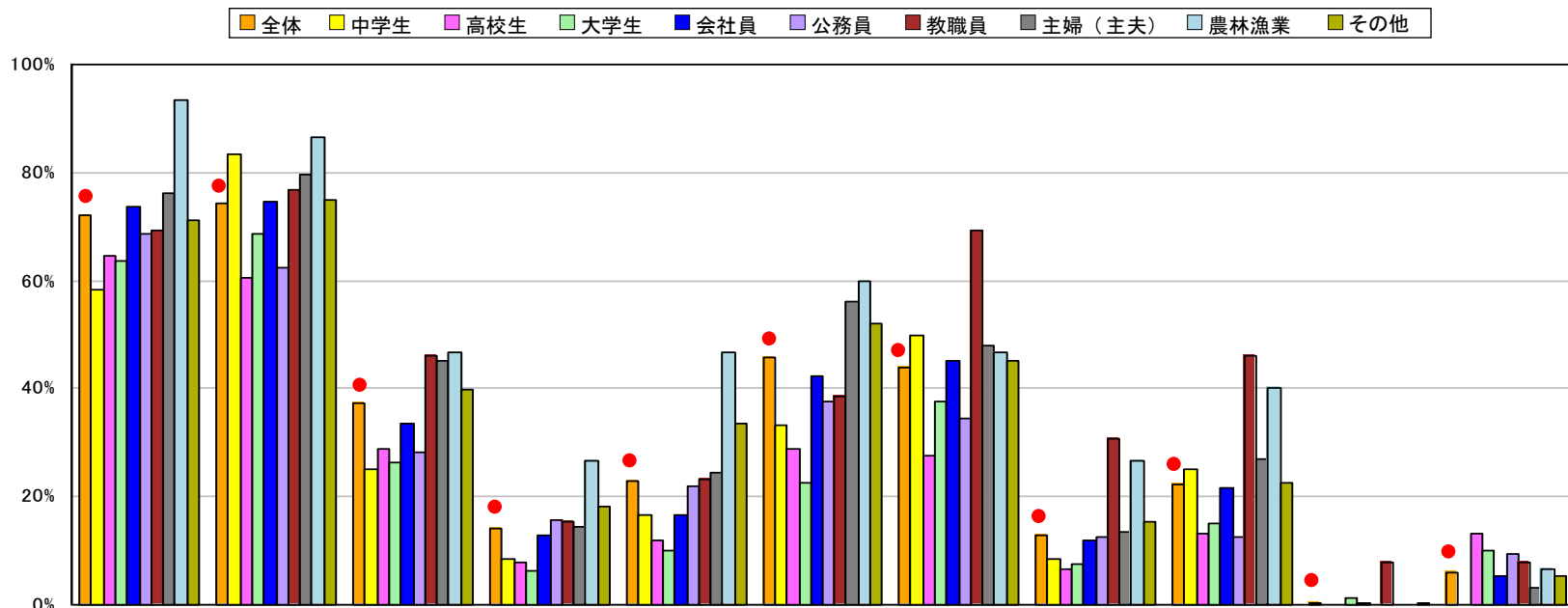
年齢・性別×外来生物(外来種)による問題に対する自発的な取組み



		国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける(%)	ペットは野外に放つたり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする(%)	生息域外に生物を移動しないように気をつける(%)	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する(%)	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する(%)	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する(%)	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける(%)	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する(%)	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる(%)	その他(%)	自ら実施・参加する気はない(%)
全体(1036)		②72.1	①74.4	37.3	14.1	22.9	③45.8	44.0	12.9	22.4	0.4	5.9
男性	10代(74)	①67.6	②64.9	28.4	9.5	14.9	28.4	③41.9	10.8	17.6	0.0	6.8
	20代(74)	②62.2	①66.2	24.3	13.5	14.9	31.1	③36.5	10.8	18.9	1.4	16.2
	30代(74)	②70.3	①75.7	24.3	5.4	14.9	24.3	③41.9	6.8	14.9	0.0	2.7
	40代(74)	②71.6	①79.7	40.5	16.2	25.7	③44.6	③44.6	10.8	16.2	1.4	1.4
	50代(74)	①77.0	①77.0	37.8	13.5	21.6	②47.3	③44.6	13.5	23.0	1.4	8.1
	60代(74)	②75.7	①77.0	36.5	31.1	40.5	③66.2	47.3	27.0	29.7	0.0	1.4
	70代以上(74)	①78.4	②74.3	37.8	25.7	47.3	③58.1	56.8	27.0	23.0	1.4	5.4
女性	10代(74)	②58.1	①64.9	21.6	8.1	5.4	21.6	③27.0	4.1	10.8	0.0	14.9
	20代(74)	②74.3	①79.7	③40.5	10.8	9.5	36.5	③40.5	12.2	27.0	0.0	4.1
	30代(74)	②77.0	①78.4	43.2	5.4	10.8	45.9	③51.4	8.1	24.3	0.0	4.1
	40代(74)	②75.7	①77.0	44.6	9.5	20.3	③58.1	52.7	9.5	25.7	0.0	1.4
	50代(74)	①75.7	②71.6	43.2	6.8	18.9	③50.0	41.9	6.8	28.4	0.0	4.1
	60代(74)	②74.3	①79.7	58.1	21.6	32.4	③64.9	45.9	14.9	31.1	0.0	4.1
	70代以上(74)	②71.6	①75.7	40.5	20.3	43.2	③63.5	43.2	18.9	23.0	0.0	8.1

* () 内は回答者数を示す

職業別×外来生物（外来種）による問題に対する自発的な取組み







	国内に有害な外来生物(外来種)を持ち込まないように気をつける(%)	ペットは野外に放つたり、逃げ出さないように責任を持って飼うようにする(%)	生息域外に生物を移動しないように気をつける(%)	自治体や民間団体等で行っている外来種の駆除活動にボランティアとして参加する(%)	日常生活の中で外来生物(外来種)を見つけたら、できるだけ駆除する(%)	地域で、これまで見たことがなかった外来生物(外来種)を見つけた場合は、市町村等に通報する(%)	外来生物(外来種)について本やインターネット、テレビ等で知識を身につける(%)	外来生物(外来種)についての勉強会や講演会に参加する(%)	家族や友人に、外来生物(外来種)の問題について教えてあげる(%)	その他(%)	自ら実施・参加する気はない(%)
全体(1036)	②72.1	①74.4	37.3	14.1	22.9	③45.8	44.0	12.9	22.4	0.4	5.9
中学生(12)	58.3	83.3	25.0	8.3	16.7	33.3	50.0	8.3	25.0	0.0	0.0
高校生(76)	①64.5	②60.5	③28.9	7.9	11.8	③28.9	27.6	6.6	13.2	0.0	13.2
大学生(80)	②63.8	①68.8	26.3	6.3	10.0	22.5	③37.5	7.5	15.0	1.3	10.0
会社員(277)	②73.6	①74.7	33.6	13.0	16.6	42.2	③45.1	11.9	21.7	0.4	5.4
公務員(32)	①68.8	②62.5	28.1	15.6	21.9	③37.5	34.4	12.5	12.5	0.0	9.4
教職員(13)	69.2	76.9	46.2	15.4	23.1	38.5	69.2	30.8	46.2	7.7	7.7
主婦(主夫)(257)	②76.3	①79.8	45.1	14.4	24.5	③56.0	47.9	13.6	26.8	0.0	3.1
農林漁業者(15)	93.3	86.7	46.7	26.7	46.7	60.0	46.7	26.7	40.0	0.0	6.7
その他(274)	②71.2	①74.8	39.8	18.2	33.6	③52.2	45.3	15.3	22.6	0.4	5.5

* () 内は回答者数を示す

SURVEY REPORT

※ n=30以上の項目を対象にマーキング

[1~3位]	[比率の差]
① 1位	 全体(+10%)
② 2位	 全体(+5%)
③ 3位	 全体(-5%)
	 全体(-10%)

※地域別

北海道 : 北海道

東北 : 青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東 : 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、静岡

中部 : 石川、福井、岐阜、愛知、三重、富山、長野

近畿 : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中四国 : 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州 : 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島

沖縄 : 沖縄

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [アラック] のみを用いて作製しています。